ポリテクセンター千葉 専門知識や技能・技術の向上に!

# 能力開発セミナー

2024年度 コース案内 令和6年4月~令和7年3月



機械系/電気・電子系/居住系/生産管理



独立行政法人 高齢·障害·羽職者雇用支援機構 干葉支部

ポリテクセンター千葉

JEED

能力開発セミナーとは	のご案内 ···············2 内 ···················
コース紹介	
機械系 機械設計・製図分野 20 機械加工分野 24 NC工作機械分野 27 計測・測定分野 28 機械保全分野 29 溶接・熱処理技術分野 30 電気・電子系 電気保全・保守点検分野 33 制御技術分野 37 回路設計技術分野 40 ICT分野 42 IoT技術分野 43	居住系         建築設備施工分野 ····································
よくあるご質問	·····································

## 能力開発セミナーとは



## ポリテクセンター千葉とは

独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構 千葉支部 千葉職業能力開発促進センターの 愛称で厚生労働省が所管する公共職業能力 開発施設です。



## 能力開発セミナーとは

在職者の方を対象に、ものづくりに関する専門知識や技能・技術の向上を目的とした短期間のセミナーです。

従業員一人一人の技術力を高めることで、技術革新、産業構造の変化、生産性向上、新分野展開など、企業が抱える様々な課題に対応できる組織としての基盤が構築されます。 従業員のスキルアップにぜひご活用ください。

## 選べる訓練コース

## 機械

旋盤、NC旋盤、マシニングセンタ、CADソフト等を用いて金属部品製造の設計・製図・機械加工・機械保全を体系的に学ぶことができます。



## 溶接

被覆アーク溶接、半自動アーク溶接、TIG 溶接等各種溶接手法のほか、超音波探傷試験、溶接理論等を実践形式で学ぶことができます。



## 電気

各種電気工事に必要な技能・技術、通信設備の施工技術、高圧電気設備の保全技術を学ぶことができます。



## 電子

電子回路技術をはじめとし、マイクロコンピュータ 制御やシーケンス制御、組 込プログラミングなど、幅 広い技能・技術を学ぶこと ができます。



## 居住

CADによる建築図面の作製技術や建築設備のメンテナンスなど、幅広い分野の技能・技術を学ぶことができます。



## 生産管理

製造現場に必要な生産管理やコスト換算、原価管理、さらに現場監督者としての技術や知識を学ぶことができます。



## お申し込み方法と受講のご案内

#### 受講申込

- ●「受講申込書」(P64)に必要事項をご記入ください。受講申込書はホームページからもダウンロードいただけます。
- ●コース開始日の2週間前までに、FAX 又はメールにてお申込みください。

### 申込書の 受付確認

- ●届きましたらお電話にて確認をさせていただきます(定員に達した場合は キャンセル待ちとなります)。
- ●キャンセル待ちの場合、受講が可能となった時点でご連絡いたします。セミナー開講日前日までに連絡がない場合は、キャンセルが発生しなかったものとしてご了承ください。

## 請求書・ 受講票等の 発送

- ●開講が決定(開講日の14日前までに決定)した後、「受講案内文」及び「請求書」をお送りいたします(キャンセル待ちの方には送付されません)。
- ●設定コースについて、受講申込者が一定数に達していない場合等には「実施日の変更または「コースの中止」となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

## 受講料の お支払い

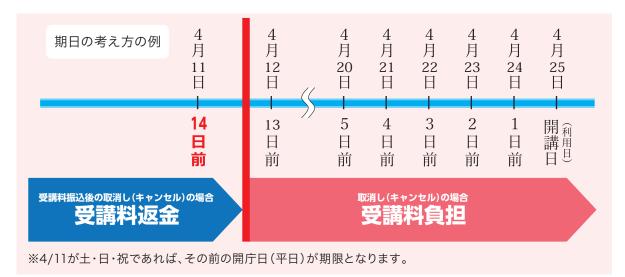
●開講日の<u>14日前</u>までにお振込ください(振込手数料は受講者負担でお願いいたします)。

## 受講

- ●当日は、受講票の持参品欄に記載されているものをお持ちの上、各コースの 講習開始時間までに各会場へ直接、お越しください。
- ●出席時間が全受講時間の80%以上かつ12時間以上を満たしており、受講者が修了に値すると認められる場合に修了証書を交付いたします。
- ●セミナー受講後、担当講師よりアンケートを配布させていただきます。今後のセミナーに役立てて参りますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

## 受講の取消、受講者の変更について

「能力開発セミナー受講取消・受講者変更届」(P65)に必要事項をご記入の上、FAX又はメールにてご連絡ください。なお、受講の取消は下記のとおり開講の14日前までにお知らせください。それ以降の変更やキャンセル又はご連絡がない場合は、受講料をご負担いただきます。なお、この場合は、セミナーで使用するテキスト等を送付いたします。



※やむを得ない事情によりコースを中止または日程変更させていただく場合、お支払い済みの中止コースの受講料は 返金させていただきます。(宿泊費、交通費に係る費用は、お客様負担となりますのでご了承ください。)

## Webによる能力開発セミナー情報のご案内

ポリテクセンター千葉ホームページでは、能力開発セミナーの最新情報と受付状況をご覧いただけます。

今すぐアクセス

## https://www3.jeed.go.jp/chiba/poly/

ポリテクセンター千葉





## 各種助成金のご案内

各種助成金のご案内能力開発セミナーに従業員を派遣する事業主の方で、 受給要件を満たす場合は、次の各種助成金をご活用いただけることがあります。



## 「人材開発支援助成金」・「千葉市中小企業人材育成研修費補助金」

人材開発支援助成金については、提出書類が一部省略され、要件が見直されるなど、利用しやすくなりました。また、「人への投資促進コース」や「事業展開等リスキリング支援コース」など事業主の方を支援するコースが新設されています。(各種助成金については、P75をご確認ください)

## オーダーメイドセミナーのご案内

ポリテクセンター千葉では、公開中の能力開発セミナーのほか、事業主や事業主団体の皆様のご要望に応じて、訓練内容・日程・時間帯を個別に相談しながら計画、実施するオーダーメイドセミナーも承っています。

### このような課題を抱えている皆様をサポートします!

教育担当者や機器・場所が不足して研修が行えない

公開中のセミナーでは、日程が合わない

自社の生産現場に即した研修を実施したい



メリット **1** 

> 生産活動で抱えている 課題の解決や職務内容に 応じたカリキュラムが編 成できます。

メリット **2** 

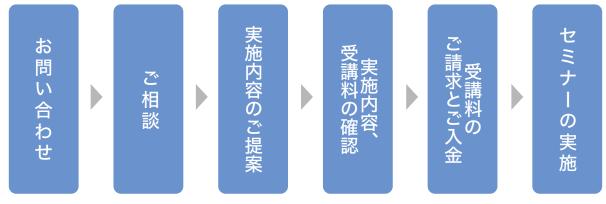
希望する開催日等をご相談の上、訓練コースを設定できますので、計画的な人材育成が行えます。

איין א 3

> 社員教育に必要な講師、機材、研修会場等のご 心配が不要です。

## 計画のポイント

- ①公開中のコースもオーダーメイドセミナーとして計画できます。 (掲載していないコースについても、ご相談に応じています。)
- ②会場は原則、ポリテクセンター千葉となりますが、実施内容により出張セミナーにも対応できます。
- ③定員5名以上ですが、5名以下でもご相談ください。
- ④訓練時間(12時間以上となります)や訓練日程、受講者数、講習内容等を含め、お気軽にご相談ください。
- ⑤費用(受講料)は、教材や諸経費を含めてご提示します。



※受講料見積額の提示後に受講者人数を変更する場合、お一人当たりの受講料が変わります。 詳細については、下記の部署までお問い合わせください。

[お問い合わせ] ポリテクセンター千葉 訓練第二課 TEL 043-422-4622 FAX 043-304-2132



# 機械系 令和6年度 能力開発セミナー日程表

分野	コース 番号	コース名	掲載 ページ	定員	日数	受講料 (税込)	開催 回数	4月	5月	6月
	M010	実践機械製図(投影法・図示法編)	P20	10名	3日間	15,500円	4回	23(火)~25(木)		25(火)~27(木)
	M020	実践機械製図(寸法·公差·表面性状編)	P20	10名	2日間	9,000円	4回		15(水)、16(木)	
	M030	2次元CADによる機械製図技術(作図編) 🕵	P21	10名	3日間	15,000円	3回		28(火)~30(木)	
機械	M040	2次元CADによる 機械製図技術(環境設定編)	P21	10名	2日間	11,500円	2回			18(火)、19(水)
機械設計•製図	M050	3次元CADを活用したソリッド モデリング技術(モデリング編)	P22	10名	3日間	20,500円	3回		8(水)~10(金)	
製図	M060	3次元CADを活用したアセンブリ技術	P22	10名	2日間	15,000円	3回		22(水)、23(木)	
	M070	3次元CADを活用したソリッド モデリング技術(テクニカルモデリング編)	P23	10名	3日間	20,500円	2回			
	M080	3次元CADを活用した サーフェスモデリング技術	P23	10名	2日間	15,000円	2回			
	M090	設計者CAEを活用した構造解析	P24	10名	2日間	15,000円	10			
	M100	旋盤加工技術	P24	8名	3日間	17,500円	4回			4(火)~6(木)
機	M110	旋盤加工応用技術	P25	8名	3日間	17,000円	10			
機械加	M120	施削加工の理論と実際	P25	10名	2日間	9,000円	2回			
I	M130	フライス盤加工技術	P26	8名	3日間	18,000円	3回			11(火)~13(木)
	M140	フライス盤加工応用技術	P26	8名	3日間	17,500円	10			
HOZ	M150	NC旋盤プログラミング技術 🥵	P27	10名	4日間	17,500円	2回			
NC工作機械	M170	マシニングセンタプログラミング技術 🥵	P27	10名	4日間	19,500円	2回			
計測	M190	精密測定技術	P28	8名	2日間	11,500円	4回	17(水)、18(木)		20(木)、21(金)
測定	M200	三次元測定技術	P28	6名	3日間	19,500円	10			
機械保全	M210	生産現場の機械保全技術	P29	10名	2日間	12,500円	3回			25(火)、26(水)
保全	M220	油圧機器の取り扱いと調整	P29	10名	2日間	11,500円	2回			

<b>4</b> 月									
日	日月火水木金土								
	1	2	3	4	5	6			
7	8	9	10	11	12	13			
14	15	16	17	18	19	20			
21	22	23	24	25	26	27			
28	29	30							

	5月								
日	月	火	水	木	金	土			
			1	2	3	4			
5	6	7	8	9	10	11			
12	13	14	15	16	17	18			
19	20	21	22	23	24	25			
26	27	28	29	30	31				

0月									
Ш	月	火	水	木	金	土			
						1			
2	3	4	5	6	7	8			
9	10	11	12	13	14	15			
16	17	18	19	20	21	22			
23/30	24	25	26	27	28	29			

<b>7</b> 月										
日	月	火	水	木	金	土				
	1	2	3	4	5	6				
7	8	9	10	11	12	13				
14	15	16	17	18	19	20				
21	22	23	24	25	26	27				
28	29	30	31							

8月									
日	月	火	水	木	金	土			
				1	2	3			
4	5	6	7	8	9	10			
11	12	13	14	15	16	17			
18	19	20	21	22	23	24			
25	26	27	28	29	30	31			

9月									
日	月	火	水	木	金	土			
1	2	3	4	5	6	7			
8	9	10	11	12	13	14			
15	16	17	18	19	20	21			
22	23	24	25	26	27	28			
29	30								

#### ★訓練コース名を従来より変更しているコースがございます。重複受講にご注意ください。

7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和7年1月	2月	3月
			1(火)~3(木)	19(火)~21(木)				
9(火)、10(水)			8(火)、9(水)		4(水)、5(木)			
29(月)~31(水)			23(水)~25(金)					
	6(火)、7(水)							
23(火)~25(木)				6(水)~8(金)				
	20(火)、21(水)			12(火)、13(水)				
			29(火)~31(木)			22(水)~24(金)		
18(木)、19(金)							13(木)、14(金)	
				27(水)、28(木)				
		10(火)~12(木)			3(火)~5(木)			11(火)~13(木)
			8(火)~10(木)					
					11(水)、12(木)			5(水)、6(木)
		18(水)~20(金)		26(火)~28(木)				
					17(火)~19(木)			
7/29(月)	~8/1(木)					28(火)~31(金)		
2(火)~5(金)							4(火)~7(金)	
			16(水)、17(木)				19(水)、20(木)	
		3(火)~5(木)						
	28(水)、29(木)				4(水)、5(木)			
	7(水)、8(木)		23(水)、24(木)					

1	0月
	UH

				-		
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

## 令和7年1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

## 11月

В	月	火	水	木	金	+
	7	^	小	ハ	317	
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

#### 2月

	<u>~</u> /3									
E	3	月	火	水	木	金	土			
							1			
2	2	3	4	5	6	7	8			
Ş	9	10	11	12	13	14	15			
1	6	17	18	19	20	21	22			
2	3	24	25	26	27	28				

## 12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

## 3月

			_,_			
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29

分野	コース 番号	コース名	掲載 ページ	定員	日数	受講料 (税込)	開催 回数	4月	5月	6月
	W010	被覆アーク溶接技能クリニック	P30	10名	2日間	12,000円	10			
溶接	W020	半自動アーク溶接技能クリニック	P30	10名	2日間	14,000円	2回			12(水)、13(木)
•	W030	TIG溶接技能クリニック	P31	10名	2日間	13,500円	2回			
熱処理技術	W040	金属材料の熱処理技術	P31	10名	3日間	14,500円	10			
術	W050	溶接・品質管理技術に活かす浸透探傷	P32	6名	2日間	16,500円	10			
	W060	設計・施工管理に活かす溶接技術	P32	10名	2日間	11,000円	10			

## 電気・電子系 令和6年度 能力開発セミナー日程表

分野	コース 番号	コース名	掲載 ページ	定員	日数	受講料 (税込)	開催 回数	4月	5月	6月
	E010	機械の電気保全技術	P33	10名	2日間	9,500円	4回		22(水)、23(木)	
電	E020	シーケンス制御による電動機制御技術 🕵	P33	10名	2日間	8,000円	2回		28(火)、29(水)	
電気保全•保守点検	E030	実践的PLC制御技術	P34	10名	2日間	8,500円	2回			26(水)、27(木)
全。保	E040	自家用電気工作物の高圧機器技術	P34	10名	2日間	8,000円	2回			
守点	E050	保護継電器の評価と保護協調	P35	10名	2日間	8,000円	2回			
検	E060	高圧電気設備の保守点検技術	P35	10名	2日間	8,500円	3回			
	E130	電気系保全実践技術	P36	10名	2日間	11,000円	10			
	E070	PLC制御の回路技術(三菱Q編)	P37	10名	2日間	9,500円	2回	18(木)、19(金)		
	E080	PLC制御の応用技術(三菱Q応用編・数値処理)	P37	10名	2日間	9,000円	2回	24(水)、25(木)		
制御技術	E090	PLC制御の応用技術(A/D·D/A変換技術)	P38	10名	2日間	9,000円	10		15(水)、16(木)	
技術	E100	PLCプログラミング技術	P38	10名	2日間	12,500円	2回			12(水)、13(木)
	E110	PLCによるタッチパネル活用技術	P39	10名	2日間	10,000円	10		29(水)、30(木)	
	E120	空気圧実践技術	P39	10名	3日間	14,500円	10			

	4月									
日	月	火	水	木	金	土				
	1	2	3	4	5	6				
7	8	9	10	11	12	13				
14	15	16	17	18	19	20				
21	22	23	24	25	26	27				
28	29	30								

	7/3										
日	月	火	水	木	金	土					
	1	2	3	4	5	6					
7	8	9	10	11	12	13					
14	15	16	17	18	19	20					
21	22	23	24	25	26	27					
28	29	30									

<b>7</b> 月										
日	月	火	水	木	金	土				
	1	2	3	4	5	6				
7	8	9	10	11	12	13				
14	15	16	17	18	19	20				
21	22	23	24	25	26	27				
28	29	30	31							

5月									
日	月	火	水	木	金	±			
			1	2	3	4			
5	6	7	8	9	10	11			
12	13	14	15	16	17	18			
19	20	21	22	23	24	25			
26	27	28	29	30	31				

8月									
日	月	火	水	木	金	±			
				1	2	3			
4	5	6	7	8	9	10			
11	12	13	14	15	16	17			
18	19	20	21	22	23	24			
25	26	27	28	29	30	31			

6月									
日	月	火	水	木	金	土			
						1			
2	3	4	5	6	7	8			
9	10	11	12	13	14	15			
16	17	18	19	20	21	22			
23/30	24	25	26	27	28	29			

9月										
日	月	火	水	木	金	土				
1	2	3	4	5	6	7				
8	9	10	11	12	13	14				
15	16	17	18	19	20	21				
22	23	24	25	26	27	28				
29	30									

7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和7年1月	2月	3月
17(水)、18(木)								
		11(水)、12(木)						
3(水)、4(木)					11(水)、12(木)			
			10/30(水)~11/1(金)					
						15(水)、16(木)		
			2(水)、3(木)					

#### ★訓練コース名を従来より変更しているコースがございます。重複受講にご注意ください。

7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和7年1月	2月	3月
24(水)、25(木)			9(水)、10(木)			22(水)、23(木)		
				6(水)、7(木)				
					24(火)、25(水)			
17(水)、18(木)		11(水)、12(木)						
	6(火)、7(水)		23(水)、24(木)					
30(火)、31(水)			17(木)、18(金)				13(木)、14(金)	
					4(水)、5(木)			
				13(水)、14(木)				
				20(水)、21(木)				
							5(水)、6(木)	
		25(水)~27(金)						

	_
- 1	

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

## 11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

## 12月

H	月	火	水	木	金	<b>±</b>
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

## 令和7年1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

## 2月

<del>-</del> /J										
日	月	火	水	木	金	土				
						1				
2	3	4	5	6	7	8				
9	10	11	12	13	14	15				
16	17	18	19	20	21	22				
23	24	25	26	27	28					

## 3月

日	月	火	水	木	金	±
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29

分野	コース 番号	コース名	掲載 ページ	定員	日数	受講料 (税込)	開催 回数	4月	5月	6月
	E150	トランジスタ回路の設計・評価技術	P40	10名	2日間	10,500円	10			
回路設	E160	オペアンプ回路の設計・評価技術	P40	10名	2日間	11,500円	10			
回路設計技術	E170	ディジタル回路設計技術	P41	10名	2日間	10,500円	10			
PIP	E180	基板製作に係る 鉛フリーはんだ付け技術	P41	10名	2日間	12,500円	10			
	E210	製造現場におけるLAN活用技術	P42	10名	2日間	10,000円	2回			
C	E220	ルータによるインターネット接続技術	P42	10名	2日間	11,000円	2回			
	E230	VLAN間ルーティング技術	P43	10名	2日間	11,000円	2回			
	E280	組込み技術者のための プログラミング(C言語編)	P43	10名	2日間	11,000円	10			6(木)、7(金)
	E190	マイコン制御システム開発技術 (IoTデバイス編)	P44	10名	2日間	13,000円	2回			20(木)、21(金)
	①E240 ②E241	I o Tセンサシステム構築技術	P44	10名	2日間	①14,000円 ②12,500円	10			
	①E250 ②E251	センサを活用した IoTアプリケーション開発技術	P45	10名	2日間	①12,000円 ② 9,500円	10			
ı	E290	組込み技術者のための プログラミング(Python編)	P45	10名	2日間	11,000円	2回			
· OT技術	E200	マイコン制御システム開発技術 (Raspberry Pi OS編)	P46	10名	2日間	12,000円	10			
術	E270	組込みデータベースシステム開発技術	P46	10名	2日間	12,500円	10			
	E310	Webを活用した生産支援 システム構築技術(Python編)	P47	10名	2日間	12,000円	10			
	E260	オブジェクト指向による組込み プログラム開発技術(Java言語編)	P47	10名	2日間	11,000円	10			
	E300	オープンソースプラットフォーム 活用技術(Android/Java言語編)	P48	10名	2日間	12,000円	10			
	E320	PLCによる通信システム 構築技術(Python編)	P48	10名	2日間	10,000円	10			

<b>4</b> 月											
日	月	火	水	木	金	土					
	1	2	3	4	5	6					
7	8	9	10	11	12	13					
14	15	16	17	18	19	20					
21	22	23	24	25	26	27					
28	29	30									

<b>7</b> 月										
日	月	火	水	木	金	土				
	1	2	3	4	5	6				
7	8	9	10	11	12	13				
14	15	16	17	18	19	20				
21	22	23	24	25	26	27				
28	29	30	31							

5月										
日	月	火	水	木	金	土				
			1	2	3	4				
5	6	7	8	9	10	11				
12	13	14	15	16	17	18				
19	20	21	22	23	24	25				
26	27	28	29	30	31					

8月									
日	月	火	水	木	金	土			
				1	2	3			
4	5	6	7	8	9	10			
11	12	13	14	15	16	17			
18	19	20	21	22	23	24			
25	26	27	28	29	30	31			

0月										
日	月	火	水	木	金	土				
						1				
2	3	4	5	6	7	8				
9	10	11	12	13	14	15				
16	17	18	19	20	21	22				
23/30	24	25	26	27	28	29				

9月										
日	月	火	水	木	金	土				
1	2	3	4	5	6	7				
8	9	10	11	12	13	14				
15	16	17	18	19	20	21				
22	23	24	25	26	27	28				
29	30									

7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和7年1月	2月	3月
			29(火)、30(水)					
				27(水)、28(木)				
						29(水)、30(木)		
						22(水)、23(木)		
10(水)、11(木)						8(水)、9(木)		
		4(水)、5(木)				15(水)、16(木)		
		11(水)、12(木)				22(水)、23(木)		
		25(水)、26(木)						
				6(水)、7(木)				
				20(水)、21(木)				
18(木)、19(金)					18(水)、19(木)			
24(水)、25(木)								
					11(水)、12(木)			
		18(水)、19(木)						
	7(水)、8(木)							
							19(水)、20(木)	
							26(水)、27(木)	

IO月											
日	月	火	水	木	金	土					
		1	2	3	4	5					
6	7	8	9	10	11	12					
13	14	15	16	17	18	19					
20	21	22	23	24	25	26					
27	28	29	30	31							

令和7年1月										
日	月	火	水	木	金	土				
			1	2	3	4				
5	6	7	8	9	10	11				
12	13	14	15	16	17	18				
19	20	21	22	23	24	25				
26	27	28	29	30	31					

11月										
日	月	火	水	木	金	土				
					1	2				
3	4	5	6	7	8	9				
10	11	12	13	14	15	16				
17	18	19	20	21	22	23				
24	25	26	27	28	29	30				

2月										
日	月	火	水	木	金	土				
						1				
2	3	4	5	6	7	8				
9	10	11	12	13	14	15				
16	17	18	19	20	21	22				
23	24	25	26	27	28					

12月								
日	月	火	水	木	金	土		
1	2	3	4	5	6	7		
8	9	10	11	12	13	14		
15	16	17	18	19	20	21		
22	23	24	25	26	27	28		
29	30	31						

3月										
日	月	火	水	木	金	土				
						1				
2	3	4	5	6	7	8				
9	10	11	12	13	14	15				
16	17	18	19	20	21	22				
23/30	24/31	25	26	27	28	29				

# 居住系 令和6年度 能力開発セミナー日程表

分野	コース 番号	コース名	掲載 ページ	定員	日数	受講料 (税込)	開催 回数	4月	5月	6月
	H010	冷媒配管の施工と空調機器 据付け技術(ルームエアコン編)	P49	10名	2日間	9,000円	4回		23(木)、24(金)	
建築設	H020	冷媒配管の施工と空調機器 据付け技術(パッケージエアコン編)	P49	10名	2日間	10,500円	3回			
建築設備施工・管理	H030	空調熱負荷と空気線図に基づく 温熱環境計画手法	P50	10名	2日間	7,000円	1回			
管理	H040	電気設備のための計測技術	P50	10名	2日間	7,000円	5回	24(水)、25(木)		
	H050	有接点シーケンス制御の実践技術	P51	10名	2日間	7,000円	3回			
給排水衛生設備保全	H070	建築設備機器廻りの 配管施工・保守技術	P51	10名	2日間	11,500円	2回		20(月)、21(火)	
防災設備保全	H060	自動火災報知設備工事の施工・ 保守技術【使用機器:P型2級受信機】	P52	10名	2日間	7,500円	2回		30(木)、31(金)	
備保全	E140	自動火災報知設備工事の施工・ 保守技術【使用機器:P型1級受信機】	P52	10名	2日間	10,500円	2回			
	H080	給排水衛生設備設計実践技術	P53	12名	2日間	11,000円	10	20(土)、21(日)		
建築設計	H090	実践建築設計2次元CAD技術 【使用機器:Jw_cad】	P53	10名	2日間	8,000円	2回		25(土)、26(日)	
	H100	実践建築設計2次元CAD技術 【使用機器:AutoCAD2023】	P54	10名	2日間	8,000円	2回			22(土)、23(日)
C A D · B	H110	実践建築設計3次元CAD技術 【使用機器:3Dマイホームデザイナー】	P54	10名	2日間	8,000円	10			
M	H120	ARを活用した建築プレゼンテーション 技法【使用機器:GyroEye、Hololens】	P55	10名	2日間	9,500円	10			
	H130	BIMを用いた建築設計技術 【使用機器: Autodesk Revit】	P55	10名	2日間	11,000円	10			

	<b>4</b> 月									
日	] 月 火 水 木 金 土									
	1	2	3	4	5	6				
7	8	9	10	11	12	13				
14	15	16	17	18	19	20				
21	22	23	24	25	26	27				
28	29	30								

	<b>4</b> 月										
日 月 火 水 木 金 :											
	1	2	3	4	5	6					
7	8	9	10	11	12	13					
14	15	16	17	18	19	20					
21	22	23	24	25	26	27					
28	29	30									

<b>7</b> 月									
日	月	火	水	木	金	土			
	1	2	3	4	5	6			
7	8	9	10	11	12	13			
14	15	16	17	18	19	20			
21	22	23	24	25	26	27			
28	29	30	31						

5月										
日	月	火	水	木	金	土				
			1	2	3	4				
5	6	7	8	9	10	11				
12	13	14	15	16	17	18				
19	20	21	22	23	24	25				
26	27	28	29	30	31					

8月									
日	月	火	水	木	金	土			
				1	2	3			
4	5	6	7	8	9	10			
11	12	13	14	15	16	17			
18	19	20	21	22	23	24			
25	26	27	28	29	30	31			

6月									
日	月	火	水	木	金	土			
						1			
2	3	4	5	6	7	8			
9	10	11	12	13	14	15			
16	17	18	19	20	21	22			
23/30	24	25	26	27	28	29			

9月										
日	月	火	水	木	金	土				
1	2	3	4	5	6	7				
8	9	10	11	12	13	14				
15	16	17	18	19	20	21				
22	23	24	25	26	27	28				
29	30									

#### ★訓練コース名を従来より変更しているコースがございます。重複受講にご注意ください。

7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和7年1月	2月	3月
	8(木)、9(金)				9(月)、10(火)			10(月)、11(火)
1(月)、2(火)		12(木)、13(金)				20(月)、21(火)		
		5(木)、6(金)						
18(木)、19(金)		18(水)、19(木)	16(水)、17(木)			28(火)、29(水)		
9(火)、10(水)			24(木)、25(金)			9(木)、10(金)		
				13(水)、14(木)				
	29(木)、30(金)							
17(水)、18(木)						15(水)、16(木)		
				20(水)、21(木)				
						30(木)、31(金)		
7/31(水)、8/1(木)								
29(月)、30(火)								
	3(土)、4(日)							

10月
-----

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

## 11月

日	月	火	水	木	金	±
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

## 12月

H	月	火	水	木	金	±
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

## 令和7年1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

#### 2月

<b>—</b> /J										
日	月	火	水	木	金	土				
						1				
2	3	4	5	6	7	8				
9	10	11	12	13	14	15				
16	17	18	19	20	21	22				
23	24	25	26	27	28					

## 3月

			_,_			
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29

分野	コース 番号	コース名	掲載 ページ	定員	日数	受講料 (税込)	開催 回数	4月	5月	6月
建築設計	H140	BIMを用いた積算実践技術 [使用機器:ヘリオス(BIM連携積算システム)]	P56	10名	2日間	11,500円	10			
計 C A D	H150	BIMを用いた建築設計技術 【使用機器:GLOOBE Architect】	P56	10名	2日間	8,500円	10			
BIM	H160	施工図作成実践技術(タイル割付図) 【使用機器:AutoCAD2023】	P57	10名	2日間	8,000円	10			
施工管理	H170	ネットワーク工程管理実践技術	P57	10名	2日間	7,500円	10			8(土)、9(日)

# 生産管理 令和6年度 能力開発セミナー日程表

分	野	コース 番号	コース名	掲載 ページ	定員	日数	受講料 (税込)	開催 回数	4月	5月	6月
		S010	仕事と人を動かす現場監督者の育成	P58	10名	2日間	8,500円	4回			
		S020	実践生産性改善	P58	10名	2日間	9,500円	4回			
		S030	営業活動と連動した戦略的生産管理	P59	10名	2日間	9,500円	2回			
	主筆	S040	原価管理から見た生産性向上	P59	10名	2日間	9,500円	2回			
Ŧ	上生育里	S050	5Sによるムダ取り・改善の進め方	P60	10名	2日間	8,500円	4回			
		S060	安全確保のための現場改善手法	P60	10名	2日間	9,500円	2回			
		S070	生産現場に活かす品質管理ツール	P61	10名	2日間	9,500円	4回			
		S080	生産性向上をめざす総合的設備管理技術	P61	10名	2日間	8,500円	2回			

	<b>4</b> 月										
日	月	火	水	木	金	土					
	1	2	3	4	5	6					
7	8	9	10	11	12	13					
14	15	16	17	18	19	20					
21	22	23	24	25	26	27					
28	29	30									

	<b>4</b> 月												
日	日月火水木金土												
	1	2	3	4	5	6							
7	8	9	10	11	12	13							
14	15	16	17	18	19	20							
21	22	23	24	25	26	27							
28	29	30											

<b>7</b> 月											
日	日月火水木金土										
	1	2	3	4	5	6					
7	8	9	10	11	12	13					
14	15	16	17	18	19	20					
21	22	23	24	25	26	27					
28	29	30	31								

5月										
田	月	火	水	木	金	土				
			1	2	3	4				
5	6	7	8	9	10	11				
12	13	14	15	16	17	18				
19	20	21	22	23	24	25				
26	27	28	29	30	31					

	8月										
日	月	火	水	木	金	土					
				1	2	3					
4	5	6	7	8	9	10					
11	12	13	14	15	16	17					
18	19	20	21	22	23	24					
25	26	27	28	29	30	31					

	6月									
日	月	火	水	木	金	土				
						1				
2	3	4	5	6	7	8				
9	10	11	12	13	14	15				
16	17	18	19	20	21	22				
23/30	24	25	26	27	28	29				

			9月			
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和7年1月	2月	3月
			10/31(木)	、11/1(金)				
			10(木)、11(金)					
6(土)、7(日)								

#### ★訓練コース名を従来より変更しているコースがございます。重複受講にご注意ください。

		Í	Í	Í		Í	Í	
7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和7年1月	2月	3月
9(火)、10(水)			3(木)、4(金)	28(木)、29(金)		23(木)、24(金)		
4(木)、5(金)		9(月)、10(火)	22(火)、23(水)			21(火)、22(水)		
	1 (木)、2(金)							5(水)、6(木)
		24(火)、25(水)			5(木)、6(金)			
4(木)、5(金)	29(木)、30(金)	19(木)、20(金)			10(火)、11(水)			
30(火)、31(水)		19(木)、20(金)						
11(木)、12(金)	22(木)、23(金)			19(火)、20(水)		16(木)、17(金)		
		12(木)、13(金)			5(木)、6(金)			

-	$\sim$	
		н

				-		
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

## 令和7年1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

## 11月

日     月     火     水     木     金     土       3     4     5     6     7     8     9       10     11     12     13     14     15     16       17     18     19     20     21     22     23       24     25     26     27     28     29     30							
3     4     5     6     7     8     9       10     11     12     13     14     15     16       17     18     19     20     21     22     23	日	月	火	水	木	金	土
10     11     12     13     14     15     16       17     18     19     20     21     22     23						1	2
17         18         19         20         21         22         23	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
<b>24</b> 25 26 27 28 29 <b>30</b>	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30

## 2月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

## 12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

## 3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29

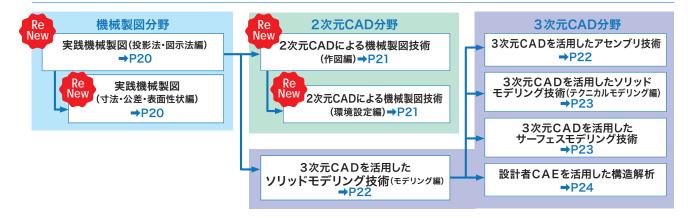
## 機械系

## 能力開発セミナー 受講推奨フロー

※推奨フローであり、必ずしもこの流れで受講しなくても差し支えありません。

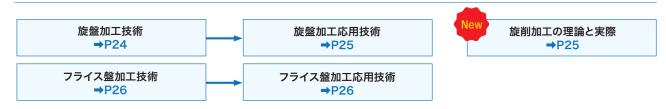
#### 機械設計•製図

機械設計・製図の技術を習得したい方におすすめ



## 機械加工

#### 理論に基づく機械加工技術を習得したい方におすすめ



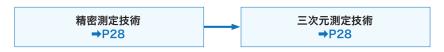
#### NC工作機械

#### 数値制御を用いた機械加工技術を習得したい方におすすめ



## 計測·測定

#### 各種計測・測定技術を習得したい方におすすめ



## 機械保全

#### 理論に基づく機械保全技術を習得したい方におすすめ

生産現場の機械保全技術 →P29 油圧機器の取り扱いと調整 →P29

## 溶接•熱処理技術

#### 各種溶接法・熱処理の技術を習得したい方におすすめ

被覆アーク溶接技能クリニック →P30

溶接・品質管理技術に活かす浸透探傷

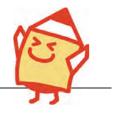
→P32

金属材料の熱処理技術 →P31

TIG溶接技能クリニック →P31 半自動アーク溶接技能クリニック →P30

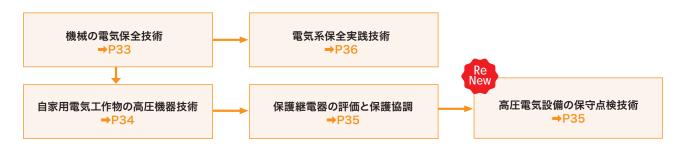
設計・施工管理に活かす溶接技術 →P32

## 電気·電子系



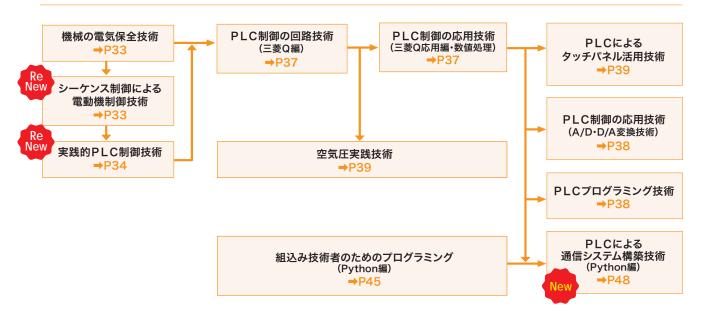
### 保守•点検•保全

電気設備の保守・点検・保全に関する技術を習得したい方におすすめ



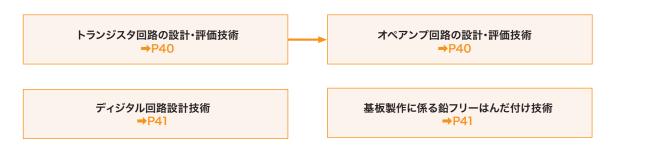
## 制御技術

シーケンス、リレー・PLC等による制御関連の技術を習得したい方におすすめ



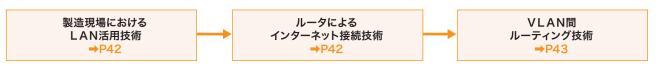
## 回路設計技術

アナログ・デジタル回路技術を習得したい方におすすめ



## ICT

ネットワーク関連技術を習得したい方におすすめ

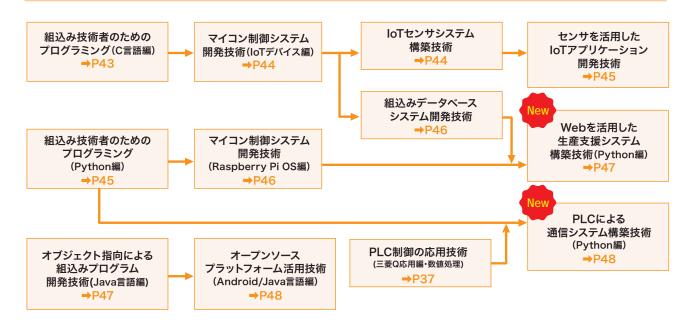


## 電気・電子系 能力開発セミナー 受講推奨フロ

※推奨フローであり、必ずしもこの流れで受講しなくても差し支えありません。

### IoT技術

IoTシステム関連技術を習得したい方におすすめ



## 省エネ設計・管理

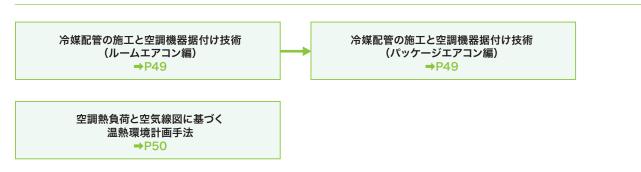
省エネルギー関連技術を習得したい方におすすめ



## 居住系

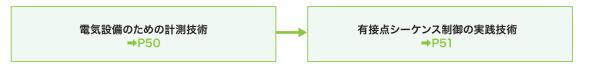
## 建築設備施工•建築設備施工管理

建築設備の施工に必要な技術を習得したい方におすすめ



## 建築設備管理

建築設備の管理に関する技術を習得したい方におすすめ



## 給排水衛生設備保全

給排水衛生設備の施工・保全に関する技術を習得したい方におすすめ

建築設備機器廻りの配管施工・保守技術 →P51

### 防災設備保全

防災設備の施工・保全に関する技術を習得したい方におすすめ

自動火災報知設備工事の施工・保守技術 【使用機器:P型2級受信機】

⇒P52

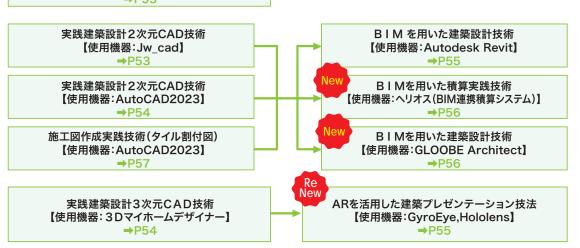
自動火災報知設備工事の施工・保守技術 【使用機器:P型1級受信機】

⇒P52

## 建築設計·CAD·BIM·施工管理技術

建築設計・製図・施工管理の技術を習得したい方におすすめ

給排水衛生設備設計実践技術

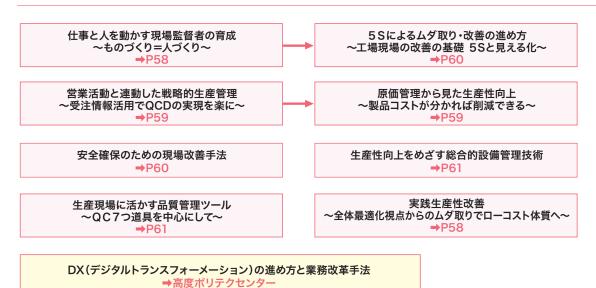


ネットワーク工程管理実践技術 →P57

## 生産管理

#### 生産管理

生産計画に基づいた業務管理技術を習得したい方におすすめ



機

## 実践機械製図(投影法・図示法編)



機械設計・製図

#### JISの製図規格を理解し、投影法や各種図示を習得するコース

## コース概要

機械設計業務の効率化をめざして、機械製図の作成時に求められる読図力と製図力を習得します。

主に投影法・各種図示方法について習得するコースです。

- ●機械製図概要、JISの製図規格について
- ●投影法及び図の表し方について
- ●機械要素概要
- ●寸法の読み方(寸法補助記号等)

#### 対象者

機械設計および製図業務に携わる方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

特になし

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

定員	10名	受講料	15,500円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	間×3日間)

コース番号	日程
M0101	4/23(火)、4/24(水)、4/25(木)
M0102	6/25(火)、6/26(水)、6/27(木)
M0103	10/1(火)、10/2(水)、10/3(木)
M0104	11/19(火)、11/20(水)、11/21(木)

#### 備考

令和6年度リニューアルのコースです。 昨年度実施コース「実践機械製図」の投影法や各種 図示法に特化したコースです。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

## 実践機械製図(寸法・公差・表面性状編)



機械設計・製図

#### JISの製図規格を理解し、寸法や公差、表面性状について習得するコース

#### コース 概 要

機械設計業務の効率化をめざして、機械製図の作成時に求められる読図力と製図力を習得します。

主に寸法・公差・表面性状に関する内容を習得するコースです。

- ●機械製図概要、JISの製図規格について
- ●寸法記入法
- ●サイズ公差(寸法公差)及びはめあい方式
- ●幾何公差、表面性状の図示方法
- ●機械要素概要

#### 対象者

「実践機械製図(投影法・図示法編)」を受講された方または同等の技術をお持ちの方

#### 持参品

筆記用具、テキスト

#### 使用機器

特になし

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

## 定員 10名 受講料 9,000円 実施時間 9:10~17:00 (7時間×2日間)

コース番号	日程
M0201	5/15(水)、5/16(木)
M0202	7/9(火)、7/10(水)
M0203	10/8(火)、10/9(水)
M0204	12/4(水)、12/5(木)

#### 備考

令和6年度リニューアルのコースです。 昨年度実施コース「実践機械製図」の寸法・公差・表 面性状に特化したコースです。

※本コースは使用テキスト(3点)を各自ご持参して頂きます。

- ①初心者のための機械製図 第5版(森北出版)
- ISBN:9784627664357 定価2,750円(税込)
- ②機械製図練習ノート(実教出版)
- ISBN:9784407330731 定価660円(税込)<br/>③機械製図問題集(1)(パワー社)
  - || ISBN:9784827713213 || 定価748円(税込) | (令和5年11月時点の価格です)
- ※「実践機械製図(投影法・図示法編)」を受講いただいた方は、 そちらで使用したテキストをお持ちください。

械

2次元CADによる機械製図技術(作図編)



ポリテクセンター千葉

機械設計・製図

#### JISの製図規格を理解し、2次元CADによる機械図面作成を習得するコース

#### コース概要

2次元CADシステム(AutoCAD)を効果的に活用するために、作図手法、図面データの活用技術を習得します。

- ●2次元CAD概要、JISの製図規格
- ●基本操作
- ●CADによる作図(作図機能、編集機能、寸法記入)
- ●課題演習及びまとめ

#### 対象者

2次元CAD業務に携わる方 または手書き製図からCADへの移行をお考えの方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

2次元CADシステム(AutoCAD)

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

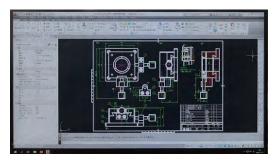
定員	10名	受講料	15,000円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	間×3日間)

受付状況の確認はWebサイト▶

コース番号	日程
M0301	5/28(火)、5/29(水)、5/30(木)
M0302	7/29(月)、7/30(火)、7/31(水)
M0303	10/23(水)、10/24(木)、10/25(金)

#### 備考

令和6年度リニューアルのコースです。 昨年度実施コース「2次元CADによる機械製図技術」の作図機能、編集機能、寸法記入など作図に関する内容に特化したコースです。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

## 2次元CADによる機械製図技術(環境設定編)



機械設計・製図

#### 2次元CADによる機械図面作成における環境設定を習得するコース

### コース概要

2次元CADシステム(AutoCAD)を効果的に活用するために、環境構築や各種設定に関する技術を習得します。

- ●JISの製図規格
- ●各種設定作業(テンプレート作成)
- ●設計と効率化(ブロック登録と利用)
- ●印刷設定と出力(モデル空間、ペーパー空間)
- ●課題演習及びまとめ

#### 対象者

「2次元CADによる機械製図技術(作図編)」を受講された方または同等の技術をお持ちの方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

2次元CADシステム(AutoCAD)

#### 担当講師(予定)

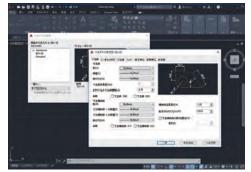
ポリテクセンター千葉

### 定員 10名 受講料 11,500円 実施時間 9:10~16:00 (6時間×2日間)

コース番号	日程
M0401	6/18(火)、6/19(水)
M0402	8/6(火)、8/7(水)

#### 備考

令和6年度リニューアルのコースです。 昨年度実施コース「2次元CADによる機械製図技術」の各種設定作業、設計と効率化、印刷設定と出力など環境設定に関する内容に特化したコースです。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

機

## 3次元CADを活用したソリッドモデリング技術(モデリング編) 機械設計・製図

#### ソリッドやパラメトリックを理解し、3次元CADによるモデル作成を習得するコース

#### コース概要

3次元CADシステムを効果的に活用するために、ソリッ ドモデル作成技術を習得します。

- ●CADを使用した設計の流れ
- ●3次元CADの概要
- ●スケッチ作成(寸法拘束、幾何拘束)
- ●ソリッドモデリング(フィーチャ作成) (押し出し、回転、シェルなど)
- ●図面作成
- ●課題演習及びまとめ

#### 対象者

3次元CAD業務に携わる方 または2次元CADから3次元CADへの移行をお考えの方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

3次元CADシステム(SOLIDWORKS2023)

#### 担当講師(予定)

株式会社KreeD

定員	10名	受講料	20,500円
実施時間	9:10~16:00 (6時間×3日間)		

コース番号	日程
M0501	5/8(水)、5/9(木)、5/10(金)
M0502	7/23(火)、7/24(水)、7/25(木)
M0503	11/6(水)、11/7(木)、11/8(金)

#### 受講者の声

今後はソリッドモデルの作成をより短い時間で、品 質良く行うことができると思いました。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

## 3次元CADを活用したアセンブリ技術

機械設計・製図

#### 課題演習を通し、3次元CADによるアセンブリ技術を習得するコース

#### コース概要

3次元CADシステムを効果的に活用するために、アセ ンブリ構築の考え方やアセンブリ技術を習得します。 (「アセンブリ」とは、部品組立のことです。)

- ●CADを使用した設計の流れ
- ●アセンブリの概要
- ●合致演習
- ●アセンブリ機能を活用した検証方法
- ●アセンブリの図面作成
- ●課題演習及びまとめ

#### 対象者

「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術 (モデリング編)」を受講された方 または同等の技術をお持ちの方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

3次元CADシステム(SOLIDWORKS2023)

#### 担当講師(予定)

株式会社KreeD

#### 定員 10名 受講料 15,000円 実施時間 9:10~16:00 (6時間×2日間)

コース番号	日程
M0601	5/22(水)、5/23(木)
M0602	8/20(火)、8/21(水)
M0603	11/12(火)、11/13(水)

#### 受講者の声

合致の機能を詳しく学ぶことができ、日ごろ仕事で 使っていない機能などを学ぶことができた。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

## 3次元CADを活用したソリッドモデリング技術(テクニカルモデリング編) 機械設計・製図

#### 曲面を持ったソリッドなど、より高品質なモデル作成を習得するコース

#### コース概要

3次元CADシステムを効果的に活用するために、マルチ ボディや複数スケッチからのモデル作成技術を習得します。

- ●CADを使用した設計の流れ
- ●3次元CADの概要
- ●モデリング(マルチボディ)
- ●モデリング(曲面を持ったソリッド)
- ●課題演習及びまとめ

#### 対象者

「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術 (モデリング編)」を受講された方 または同等の技術をお持ちの方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

3次元CADシステム(SOLIDWORKS2023)

#### 担当講師(予定)

株式会社KreeD

#### 10名 受講料 20,500円 定員 実施時間 9:10~16:00 (6時間×3日間)

コース番号	日程
M0701	10/29(火)、10/30(水)、10/31(木)
M0702	2025年1/22(水)、1/23(木)、1/24(金)

#### 受講者の声

これまで、SOLIDWORKSの導入教育を受けただ けで、自己流で行っていましたが、様々な広範囲の オペレーションを知ることができました。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

## 3次元CADを活用したサーフェスモデリング技術 機械設計・製図

サーフェスの特性を理解し、サーフェスモデル作成を習得するコース

#### コース概要

3次元CADシステムを効果的に活用するために、 サーフェスモデル作成技術を習得します。

- ●CADを使用した設計の流れ
- ●3次元CADの概要
- ●自由曲線、自由曲面の特徴
- ●サーフェスの作成
- ●サーフェスの編集
- ●課題演習及びまとめ

#### 対象者

「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術 (モデリング編)」を受講された方 または同等の技術をお持ちの方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

3次元CADシステム(SOLIDWORKS2023)

#### 担当講師(予定)

株式会社KreeD

定員	10名	受講料	15,000円
実施時間	9:10~	16:00 (6	詩間×2日間)

コース番号	日程
M0801	7/18(木)、7/19(金)
M0802	2025年2/13(木)、2/14(金)

#### 受講者の声

サーフェス操作の一端を少し理解できました。会社 でもサーフェスを使える人が少ないので伝達がで きます。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

機

## 設計者CAEを活用した構造解析

機械設計・製図

## 有限要素法の特徴を理解し、線形構造解析の活用や評価法などを習得するコース

#### コース概要

有限要素法の特徴を理解し、解析実習を通して構造設計 における線形構造解析の活用、評価法などを習得します。

- ●CAE概論、有限要素法
- ●モデル化、線形と非線形
- ●課題演習及びまとめ

定員	10名	受講料	15,000円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	間×2日間)

コース番号	日程
M0901	11/27(水)、11/28(木)

#### 受講者の声

業務で使っていたが、メッシュの自動化など新しい 知識が増えました。



#### 対象者

CADを利用した線形構造解析を習得されたい方 (SOLIDWORKSの操作が可能な方)

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

3次元CADシステム(SOLIDWORKS2023)

#### 担当講師(予定)

株式会社KreeD

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

## 旋盤加工技術

機械加工

#### 旋盤による加工方法、外径加工、内径加工等の加工方法を習得するコース

#### コース概要

旋盤の操作方法、四爪チャックによる心出し作業、切削 条件の設定方法及び内・外径加工、溝入れ加工、段付け加 工に必要な実践的な知識・技能・技術を習得します。

- ●旋盤加工の概要
- ●旋盤加工の切削条件
- ●旋盤の操作方法
- ●四爪チャックによる心出し方法
- ●端面加工、外径加工、段付け加工、溝入れ加工
- ●ドリル加工、内径加工
- ●組み合わせ部品のはめあい

#### 対象者

旋盤加工に興味がある方 またはこれから旋盤加工の仕事に従事しようとする方

#### 持参品

筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね

#### 使用機器

旋盤(滝澤鉄工所TAL-540)

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

定員	8名	受講料	17,500円
実施時間	9:10~	17:00 (7時	問×3日間)

コース番号	日程
M1001	6/4(火)、6/5(水)、6/6(木)
M1002	9/10(火)、9/11(水)、9/12(木)
M1003	12/3(火)、12/4(水)、12/5(木)
M1004	2025年3/11(火)、3/12(水)、3/13(木)

#### 受講者の声

旋盤作業での重要なポイントを把握でき、作業で きるようになった。他業者にお願いしていた仕事内 容を実際に体験して把握することができた。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# 賢

機

械

系

## 旋盤加工応用技術

機械加工

#### 旋盤による加工方法、組み合わせ加工、部品加工に必要な知識・技能を習得するコース

#### コース概要

旋盤による加工方法、四爪チャックによる心出し作業、切削条件の設定方法及びテーパ加工、ねじ切り加工、組み合わせ部品加工に必要な実践的な知識・技能・技術を習得します。

- ●切削条件の設定方法
- ●外径の段付け加工、内径加工
- ●テーパ加工
- 外径ねじ切り加丁
- ●組み合わせ部品のはめあい

#### 対象者

「旋盤加工技術」を受講された方 または汎用旋盤作業の操作経験がある方

#### 持参品

筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね

#### 使用機器

旋盤(滝澤鉄工所TAL-540)

#### 担当講師(予定)

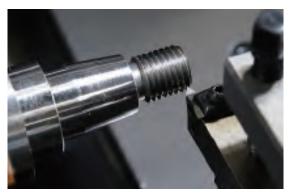
ポリテクセンター千葉

## 定員 8名 受講料 17,000円 実施時間 9:10~17:00 (7時間×3日間)

コース番号	日程
M1101	10/8(火)、10/9(水)、10/10(木)

#### 受講者の声

ねじ加工などはダイスを使っていたので、新しいやり方が覚えられたのはとても良かったです。今後、これらの技術を活かしていきたいです。



※人材開発支援助成金の「特定訓練コース」に該当します。

## 旋削加工の理論と実際



機械加工

#### 旋削加工に関する切削理論、切削条件などについて習得するコース

#### コース概要

旋削加工の特徴や加工条件設定の考え方を理解し、加工条件等の的確な状況把握と改善をするための知識・技能を習得します。

- ●切削理論
- ●切削条件
- ●切削動力と切削抵抗
- ●切りくずの状態と加工条件
- ●理論と実際の分析

#### 対象者

旋盤加工における切削条件に興味がある方

#### 持参品

筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね

#### 使用機器

旋盤(滝澤鉄工所TAL-540) 切削動力計

#### 担当講師(予定)

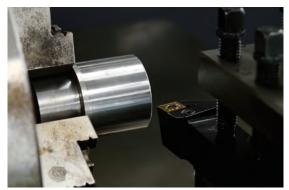
ポリテクセンター千葉

定員	10名	受講料	9,000円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	間×2日間)

コース番号	日程
M1201	12/11(水)、12/12(木)
M1202	2025年3/5(水)、3/6(木)

#### 備考

令和6年度新設のコースです。 切削条件や現状の切削現象の把握、それをもとに した改善等を目指されている方にお勧めします。



※人材開発支援助成金の「特定訓練コース」に該当します。

機

## フライス盤加工技術

機械加工

#### フライス盤による加工方法、平面加工、溝加工等の加工方法を習得するコース

#### コース概要

立てフライス盤を用いた加工に関する基礎的なノウハウを学び、加工課題の製作を通して、正面フライス及びエンドミルを用いたフライス加工に関する知識と技能を習得します。

- ●フライス盤の概要
- ●主な使用工具の概要(正面フライス、エンドミル)
- ●フライス盤の切削作用及び切削条件
- ●六面体加工(正面フライス)
- ●段付、直溝加工(エンドミル)

#### 対象者

フライス加工に興味がある方 またはこれからフライス加工の仕事に従事しようとする方

#### 持参品

筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね

#### 使用機器

ひざ形立てフライス盤(大隈豊和STM2V)

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

定員	8名	受講料	18,000円
実施時間	9:10~17:00 (7時間×3日間)		

コース番号	日程
M1301	6/11(火)、6/12(水)、6/13(木)
M1302	9/18(水)、9/19(木)、9/20(金)
M1303	11/26(火)、11/27(水)、11/28(木)

#### 受講者の声

今まで業務の中で何となく加工していたので、専門知識が欲しかった。そのため大変役に立ちました。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

## フライス盤加工応用技術

機械加工

#### フライス盤による加工方法、エンドミル加工に必要な知識・技能を習得するコース

#### コース概要

立てフライス盤を用いたエンドミル加工に関するノウハウを学び、エンドミル加工の基礎である段付・直溝からRボス、R溝加工、こう配加工などの加工課題製作を通じてエンドミル加工の知識・技能を習得します。

- ●段付、直溝加工
- ●Rボス、R溝加工
- ●こう配加工

## 定員8名受講料17,500円実施時間9:10~17:00 (7時間×3日間)

コース番号	日程	
M1401	12/17(火)、12/18(水)、12/19(木)	

#### 受講者の声

こう配加工などの技術を高めることができた。 今後の加工業務に活用していきたい。

### 対象者

「フライス盤加工技術」を受講された方 または汎用フライス盤作業の操作経験がある方

#### 持参品

筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね

#### 使用機器

ひざ形立てフライス盤(大隈豊和STM2V)

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

械

## NC旋盤プログラミング技術



ポリテクセンター千葉

NC工作機械

検索

#### NC施盤のプログラム作成から段取り、加工までを習得するコース

#### コース概要

NC旋盤加工に必要な、NCプログラム作成に関する知識の習得と作成したプログラムを用いて、段取りから加工まで必要な事項を実習を通して習得します。

- ●NC旋盤プログラムに関する知識
- ●荒加工と仕上げ加工について
- ●ノーズR補正について
- ●固定サイクルについて
- ●機械操作と段取り作業
- ●課題の加丁

※令和6年度、セットコースとして改訂しました。 本コースは、「NC旋盤プログラミング技術(2日間)」と 「NC旋盤加工技術(2日間)」のセットコース(4日間)となります。 内容は昨年度の「NC施盤プログラミング技術」と同じです。

#### 対象者

NC旋盤に興味がある方 またはNC旋盤加工に従事しようとする方

#### 持参品

筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね

#### 使用機器

ターニングセンタ(中村留SC-250制御装置FANUC21i TB)

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

定員	10名	受講料	17,500円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	間×4日間)

受付状況の確認はWebサイト▶

コース番号	日程	
M1501	7/29(月)、7/30(火)、7/31(水)、8/1(木)	
M1502	2025年1/28(火)、1/29(水)、1/30(木)、1/31(金)	

#### 受講者の声

NC旋盤の修理や点検を行う際に、どのコードでどう動作するのかがわからず、1人で作業をすることができずにいたので、今回のセミナーのお陰で大きな一歩を踏み出すことができました。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

## マシニングセンタプログラミング技術



NC工作機械

### マシニングセンタのプログラム作成から段取り、加工までを習得するコース

#### コース概要

マシニングセンタのプログラミングを習得するコースです。演習課題を行うことでNCプログラムの理解を深めます。また、プログラム作成から加工までの一連の流れを習得し、より深くプログラムを理解していただくことを目的としています。

- ●プログラミングに関する知識
- ●直線補間、円弧補間
- ●各種補正機能(ワーク、工具長、工具径)
- ●固定サイクル、プログラム作成演習
- ●段取り加丁

※本コースは、「マシニングセンタプログラミング技術(2日間)」と「マシニングセンタ加工技術(2日間)」のセットコース(4日間)となります。

#### 対象者

マシニングセンタに興味がある方またはマシニングセンタ加工に従事しようとする方

#### 持参品

筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね

#### 使用機器

マシニングセンタ

(静岡鐵工所HSR-7制御装置FANUC31i B5)

担当講師(予定) ポリテクセンター千葉

定員	10名	受講料	19,500円
実施時間	9:10~	16:00 (6陽	

コース番号	日程
M1701	7/2(火)、7/3(水)、7/4(木)、7/5(金)
M1702	2025年2/4(火)、2/5(水)、2/6(木)、2/7(金)

#### 備考

令和6年度改訂のセットコースです。 昨年度実施の「マシニングセンタプログラミング技術」と「マシニングセンタ加工技術」の2コースをまとめたコースです。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

機

## 精密測定技術

計測・測定

### 測定に関する知識とノギス・マイクロメータなどの長さ測定器の取扱いを習得するコース

#### コース概要

測定に関する知識やノギス・マイクロメータ・ダイヤルゲージなどの代表的な長さ測定器の正しい取り扱いなどを学び、信頼性の高い測定をする場合に必要な知識や技能を習得します。

- ●測定の重要性
- ●測定誤差の原因
- ●測定器の正しい取扱い
- ●各種測定器を用いた測定実習

#### 対象者

これから測定・検査業務に携わる方または加工・製造の過程で測定を行う方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ等

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

定員	8名	受講料	11,500円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	問×2日間)

コース	番号	日程
M19	01	4/17(水)、4/18(木)
M19	02	6/20(木)、6/21(金)
M19	03	10/16(水)、10/17(木)
M19	04	2025年2/19(水)、2/20(木)

#### 受講者の声

測定に関しては、OJTの研修だけだったので、それら技術の伝承となったときに難しいと感じていたが、今回のコースでいろいろなポイントをどのように伝えていくかも学ぶことができました。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

## 三次元測定技術

計測・測定

#### 三次元測定(寸法測定)に関する知識および取り扱いを習得するコース

#### コース概要

三次元測定に関する知識や取り扱いなどを学びます。 誤差の一例を提示することで、信頼性の高い測定を行うために必要な知識や技能を習得します。

- 測定の重要性、三次元測定概論
- ●各種測定(線測定、円測定、面測定、等)
- ●座標系設定
- ●測定誤差の要因の例
- ●三次元測定実習(寸法測定)

#### 対象者

これから三次元測定業務に携わる方 または製造過程で三次元測定機を使用される方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

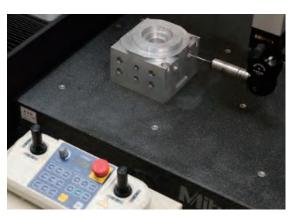
三次元測定機 (ミットヨCRYSTA-ApexS574)

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉



コース番号	日程
M2001	9/3(火)、9/4(水)、9/5(木)



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

## 生産現場の機械保全技術

機械保全

#### 工具の取り扱い方や組立調整の仕方、空気圧機器の点検を習得するコース

#### コース概要

設備点検や組付けなどに必要となる、ねじの締結方法や工具の正しい取り扱い方、機器を組付ける際の点検ポイントについて、実習を通じて習得します。

- ●各種締結工具の安全な取り扱い (ドライバ、六角レンチ、スパナなど)
- ●巻きかけベルト(Vベルトやチェーン)の取り扱いと 適切な調整方法
- ●空気圧機器の点検箇所
- ●エア漏れ箇所の改善方法

#### 対象者

設備の管理・保守に携わる方

#### 持参品

筆記用具、作業着、作業帽、安全靴

#### 使用機器

締結工具(各種工具)、Vベルト、 チェーン、グリスガン(グリス注油)、空気圧機器

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

## 定員 10名 受講料 12,500円 実施時間 9:10~16:00 (6時間×2日間)

コース番号	日程
M2101	6/25(火)、6/26(水)
M2102	8/28(水)、8/29(木)
M2103	12/4(水)、12/5(木)

#### 受講者の声

とてもわかりやすい内容で、工具は点検からが重要だとわかった。ここで習ったことを職場でも役立てたい。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

## 油圧機器の取り扱いと調整

機械保全

#### 基礎知識から実機制御回路の動作特性までのスキルを習得するコース

#### コース概要

油圧システムを安全に運用するために、図記号の理解、機器の取り扱いや調整方法について実習を通じて 習得します。

- ●油圧回路の図記号と回路構成
- ●油圧機器の構造と作動原理
- ●機器の取り扱いと調整方法
- ●配管接続実習による回路構成の確認
- ●油圧機器(研削盤など)の回路構成の理解

#### 対象者

油圧設備の管理・保守に携わる方

#### 持参品

筆記用具、作業服、作業帽、安全靴

#### 使用機器

油圧機器、油圧トレーニング装置

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

定員	10名	受講料	11,500円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	間×2日間)

コース番号	日程
M2201	8/7(水)、8/8(木)
M2202	10/23(水)、10/24(木)

#### 受講者の声

油圧回路の読み方や、各機器をつなげていく上でのルールなど理解が深まりました。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

機

## 被覆アーク溶接技能クリニック

溶接・熱処理技術

#### 被覆アーク溶接の技能を習得するコース

#### コース概要

溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた被覆アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、技能高度化に向けた適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

- ●被覆アーク溶接法と機器
- ●溶接棒の種類と特徴
- ●溶接施工法
- ●溶接欠陥とその対策

#### 対象者

アーク溶接作業にこれから従事する方、又は現在従事している方

#### 持参品

筆記用具、作業服、安全靴、保護具作業帽(ヘルメット可)、保護メガネ

#### 使用機器

交流アーク溶接機、安全保護具、器工具一式

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

定員	10名	受講料	12,000円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	間×2日間)

コース番号	日程
W0101	7/17(水)、7/18(木)

#### 受講者の声

業務でアーク溶接を使用する場面があるので、その時に役立つと思いました。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

## 半自動アーク溶接技能クリニック

溶接·熱処理技術

#### 半自動アーク溶接の技能を習得するコース

#### コース概要

半自動アーク溶接の技能をしっかり習得することを主眼とし、さらに技能の高度化をめざして、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づいて各課題実習を通し、技能のレベルアップと実際に起こり得る品質上の問題点の把握及び解決方法を習得します。

- ●各種溶接法の特徴
- ●ワイヤの知識(種類、特徴)、安全の知識
- ●電流・電圧条件の設定、トーチ操作
- ●下向き溶接、水平すみ肉溶接(T継手)
- ●施工上のポイント

#### 対象者

アーク溶接作業にこれから従事する方、又は現在従事している方

#### 持参品

筆記用具、作業服、安全靴、保護具、作業帽(ヘルメット可)

#### 使用機器

半自動アーク溶接機、安全保護具、器工具一式

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

## 定員 10名 受講料 14,000円 実施時間 9:10~16:00 (6時間×2日間)

コース番号	日程
W0201	6/12(水)、6/13(木)
W0202	9/11(水)、9/12(木)

#### 受講者の声

今まで独学に近いかたちで学習していたので、体系的に学べたので勉強になりました。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

## TIG溶接技能クリニック

溶接·熱処理技術

#### TIG溶接の技能を習得するコース

#### コース概要

TIG溶接の技能をしっかり習得することを主眼とし、さらに技能の高度化をめざして、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づいて各課題実習を通し、技能のレベルアップと実際に起こり得る品質上の問題点の把握及び解決方法を習得します。

- ●TIG溶接機の機能
- ●電極の知識、安全の知識
- ●ステンレス鋼の知識
- ●電流調整
- ●下向き溶接、水平すみ肉溶接(T継手)

#### 対象者

TIG溶接作業にこれから従事する方、又は現在従事している方

#### 持参品

筆記用具、作業服、安全靴、保護具、作業帽(ヘルメット不可)

#### 使用機器

TIG溶接機、安全保護具、器工具一式

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

## 定員10名受講料13,500円実施時間9:10~16:00 (6時間×2日間)

コース番号	日程
W0301	7/3(水)、7/4(木)
W0302	12/11(水)、12/12(木)

#### 受講者の声

今まで何となくでやっていたTIGだが、講習で細かなことを教わり知識が深まりました。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

## 金属材料の熱処理技術

### 代表的な熱処理法を習得するコース

#### コース概要

熱処理工程の最適化をめざして、各種熱処理技術に必要な鉄鋼材料の知識及び熱処理後に発生する割れなどのトラブルの解決法を習得します。

- ●熱処理の概論
- ●平衡状態図の見方・使い方
- ●各種材料の機械的性質
- ●鉄鋼材料の熱処理
- ●材料の硬さ試験
- ●材料の組織の観察

#### 対象者

機械設計・各種熱処理作業に従事している方

#### 持参品

筆記用具、作業服、安全靴、作業帽(ヘルメット可)

#### 使用機器

電気炉、金属顕微鏡、硬さ試験機

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

溶接・熱処理技術

10名 受講料 14,500円 9:10~16:00 (6時間×3日間)

コース番号 日程 W0401 10/30(水)、10/31(木)、11/1(金)

#### 受講者の声

学生の時に習ったことや忘れていることについて、実際に実技等があったことで納得することができた。





※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

機

## 溶接・品質管理技術に活かす浸透探傷

溶接・熱処理技術

#### 浸透探傷試験を習得するコース

#### コース概要

溶接・検査の技能高度化をめざして、浸透探傷技術を理解し、課題を通して溶接・検査の技術を補い、実際に起こり得る品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

- ●非破壊検査の概要
- ●溶剤除去性浸透探傷試験
- ●水洗性浸透探傷試験
- ●後乳化性浸透探傷試験

※非破壊試験技術者資格試験の受験申請に必要な訓練時間には含まれません。

#### 対象者

溶接・検査作業にこれから従事する方、 又は現在従事している方

#### 持参品

筆記用具、作業服

#### 使用機器

各種浸透探傷剤、対比試験片、各種計測器等

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

## 定員 6名 受講料 16,500円 実施時間 9:10~17:00 (7時間×2日間)

コース番号	日程
W0501	2025年1/15(水)、1/16(木)

#### 受講者の声

経験として持っていた知識を理論的に指導することができそうです。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

## 設計・施工管理に活かす溶接技術

溶接・熱処理技術

#### 設計に必要な溶接に関する知識を習得するコース

#### コース概要

座学による溶接関連知識の習得、及び溶接の実体験を 通じて溶接技術の要点を理解し、適切な設計、溶接指示、 トラブル対処、品質改善などができる技術を習得します。

- ●溶接法及び溶接機器
- ●金属材料の溶接性ならびに溶接部の特徴
- ●溶接構造の力学と設計
- ●溶接施工実習

#### 対象者

溶接・検査作業にこれから従事する方、 又は現在従事している方

#### 持参品

筆記用具、作業服、安全靴、保護具作業帽(ヘルメット可)、保護メガネ

#### 使用機器

交流アーク溶接機、半自動アーク溶接機、TIG溶接機

#### 担当講師(予定)

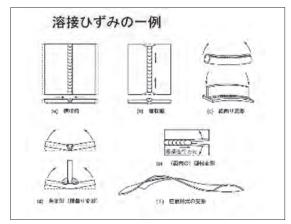
ポリテクセンター千葉

## 定員 10名 受講料 11,000円 実施時間 9:10~16:00 (6時間×2日間)

コース番号	日程
W0601	10/2(水)、10/3(木)

#### 受講者の声

今まで以上に溶接を意識したものを設計できそうです。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

## 機械の電気保全技術

電気保全・保守点検

#### 電気の知識とマグネットやサーマルの使い方を習得するコース

#### コース概要

電気や電気保全に関する用語の解説と電磁接触器(MC: マグネット)や熱動継電器(THR:サーマルリレー)の使い方を 習得し、機械を動かすための電気の配線を行います。実際に基 本的な電動機(モーター)の運転回路を作って動作させます。 ※機械設備に関する内容ではありません。

#### 講習の項目

- ●直流、交流、電圧、電流、抵抗、電力、力率、短絡、漏電、 接地、単相、三相など用語の解説
- ブレーカー、漏電遮断器などの保護装置の種類
- シーケンス図(展開接続図)の読み方、書き方
- メーク(a)接点、ブレーク(b)接点の動作 MC、THR、BSなど各種制御機器の構造と動作原理
- ●裸圧着端子、ワイヤーストリッパ、圧着工具の使い方
- シーケンス制御回路の配線と動作確認

#### 対象者

電気に関する知識がなく、これからシーケンス制御や電気 設備を担当する方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

電磁接触器、熱動継電器、タイマー、押しボタンスイッチ、 表示灯、テスター、圧着工具,ワイヤーストリッパ等

#### |担当講師(予定)

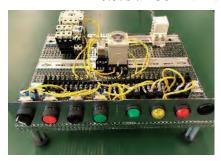
ポリテクセンター千葉

定員	10名	受講料	9,500円
実施時間	9:10~17:00 (7時間×2日間)		

コース番号	日程
E0101	5/22(水)、5/23(木)
E0102	7/24(水)、7/25(木)
E0103	10/9(水)、10/10(木)
E0104	2025年1/22(水)、1/23(木)

#### 受講者の声

設備のメンテナンス時に分からないことが多かった ので、今回の受講で学んだことを活かせば、前よりも 早くメンテナンスができ、稼働率が良くなります。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

## シーケンス制御による電動機制御技術

Re New

電気保全·保守点検

#### 電気・設備担当者のためのシーケンス制御

#### コース概要

電磁開閉器を使った電動機制御回路について、各機器 の使い方、シーケンス図(展開接続図)の読み方、基本回路 の動作を習得し配線を行います。実際に電動機の制御回 路を作って動作させます。受講者の声・ご要望を反映し、昨 年度まで実施しておりました【有接点シーケンス制御の実 践技術】の内容を改善したコースです。

#### 講習の項目

- ●シーケンス図の読み方と書き方
- ●ON-OFF、AND、OR回路
- 自己保持回路、インターロック回路
- ●タイマーの使い方と基本回路
- ●断線やリレーの故障を見つける方法

シーケンス図の読み方、配線とマグネットやリレー、タイ マーを使った制御回路を学びたい方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

電磁接触器、熱動継電器、タイマー、押しボタンスイッチ、 表示灯、テスター、圧着工具、ワイヤーストリッパ等

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

定員	10名	受講料	8,000円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	間×2日間)

コース番号	日程
E0201	5/28(火)、5/29(水)
E0202	11/6(水)、11/7(木)

#### 受講者の声

非常にわかりやすく教えてくださったので、理解度が 深まりました。実際に回路を組んだり、基本はこうだ けど、現場ではこうやる等の知識も教えていただい たため、大変参考になりました。シーケンスを学びた い人がいたら、ぜひオススメしたいと思いました。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

## 実践的PLC制御技術



電気保全・保守点検

#### PLCの使い方と配線を習得し、コンベアの制御回路を作るコース

#### コース概要

PLCとラダープログラム使ってベルトコンベアの制御回路を作るコースです。PLCの基本、配線方法、基本的なラダープログラムの作成を行い、最後にベルトコンベアの制御回路を作って動かします。使用するのは、三菱電機のPLCFX3G、GX-Works2と技能検定[シーケンス制御作業]でも使用される作業盤です。

<b>化</b> 只	100	文明作	0,50013
実施時間	9:10~	16:00 (6時	間×2日間)

コース番号	日程
E0301	6/26(水)、6/27(木)
E0302	12/24(火)、12/25(水)

- ●PLCの使い方●ラダー図の読み方、ラダープログラムの書き方
- ●入出力の割付と配線
- ●ベルトコンベアの制御プログラム

#### 受講者の声

**中昌** 10夕

PLCのON→OFFの仕組みを具体的に説明して くれて分かりやすかった。

#### 対象者

講習の項目

PLCを使ったことがない方、これからラダープログラムを 勉強する方

#### 持参品

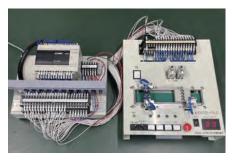
筆記用具

#### 使用機器

FX3G、GX-Works2、シーケンス制御作業盤、工具等

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

## 自家用電気工作物の高圧機器技術

電気保全・保守点検

#### キュービクルの仕組みや高圧機器の操作法を習得するコース

#### コース概要

高圧受変電設備の構成と単線結線図(スケルトン図) の読み方、高圧機器の操作法と点検のポイントを習得 します。

#### 講習の項目

- 高圧受変電設備単線結線図(スケルトン図)
- ●高圧機器の操作法と点検のポイント スイッチ・遮断器類(PAS、LBS、VCB、DS) 変圧・変流器類(T、VT、CT、ZCT) その他高圧機器類(SC、SR、LA) 保護継電器類(OCR、GR、DGR)
- ●継電器試験器の使い方
- ●VCBとOCRの連動試験

#### 対象者

高圧受電設備の知識がなく、これからキュービクルの点検 に携わる方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

実習用キュービクル、各種測定器

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

## 定員 10名 受講料 8,000円 実施時間 9:10~16:00 (6時間×2日間)

コース番号	日程
E0401	7/17(水)、7/18(木)
E0402	9/11(水)、9/12(木)

#### 受講者の声

- ●理論的な事と実践的な事が両方分かった。
- ●理解が不十分だった部分や新たに得られた知識 などが多く、充実した2日間でした。
- ■電気管理技術者を目指している初心者なので、 たいへん有益でした。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

保護継電器の評価と保護協調

電気保全・保守点検

検索

#### 高圧受変電設備で使用される保護継電器の試験法を習得するコース

#### コース概要

保護継電器試験(リレー試験)のコースです。継電器試験器の使い方と代表的な継電器の試験法を習得します。

#### 講習の項目

- 高圧受変電設備の保護継電器の概要
- ●動作特性試験実習 OCR(OMRON、三菱) GR(OMRON、三菱) DGR(三菱)
- ●継電器試験器の使い方
- ●VCBとOCRの連動試験
- ●方向性PAS·SOGの動作試験

#### 対象者

高圧受電設備の知識があり、継電器や継電器試験を学びたい方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

実習用キュービクル、高圧用保護継電器、継電器試験器 位相特性試験器

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

### 定員 10名 受講料 8,000円 実施時間 9:10~16:00 (6時間×2日間)

受付状況の確認はWebサイト▶

ポリテクセンター千葉

コース番号	日程
E0501	8/6(火)、8/7(水)
E0502	10/23(水)、10/24(木)

#### 受講者の声

- 試験機の操作練習時間が多く、勉強になりました。
- ●高圧の保護協調の測定方法が理解できてよかったです。
- ●測定の原理、回路図が読めるようになってよかったです。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# 高圧電気設備の保守点検技術

Re New

電気保全・保守点検

#### 高圧受変電設備の保安管理実務を習得する総合的なコース

#### コース概要

高圧受変電設備のほか、太陽光発電設備特有の保全技術を実習により習得します。

#### 講習の項目

- ●事故の要因とその現象、最近の事故例
- ●VCBとOCRの連動試験
- ●方向性PAS・SOGの動作試験
- ●方向性UGS·SOGの動作試験
- ●太陽光発電の使用前自己確認 (RPR試験、負荷遮断試験等)

#### 対象者

高圧受変電設備の保守管理をされている方、目指されている方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

実習用キュービクル、各種保護継電器、PAS・UGS試験器

#### 担当講師(予定)

公益社団法人 東京電気管理技術者協会 鈎 裕之 氏

定員	10名	受講料	8,500円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	間×2日間)

コース番号	日程
E0601	7/30(火)、7/31(水)
E0602	10/17(木)、10/18(金)
E0603	2025年2/13(木)、2/14(金)

#### 受講者の声

- ●RPRのリレー試験は初めて知ったので、大変 勉強になりました。
- ●RPRの使い方を学ぶことが出来たのが良かったです。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# 電気系保全実践技術

# 電気保全·保守点検

#### シーケンス制御機器の保全技術について実習を通して習得するコース

#### コース概要

シーケンス制御機器(リレー、タイマ)の保全技術、復旧作業について、配線作業・点検作業等の実習を通して習得します。

- ●シーケンス制御回路の概要
- ●リレー、タイマの良否判定
- ●タイムチャートによる回路作成、変更
- ●回路計の使用方法と制御回路の故障の発見とその復旧

定員	10名	受講料	11,000円
実施時間	9:10~	16:00 (6民	問×2日間)

コース番号	日程	
E1301	12/4(水)、12/5(木)	

#### 受講者の声

従業員教育を行う上で知識を深めることが出来た。

#### 対象者

「シーケンス制御による電動機制御技術」を受講された方、 又は同等の知識をお持ちの方

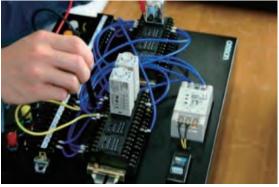
#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

シーケンス制御実習装置、テスタ、工具等

#### 担当講師(予定)



※人材開発支援助成金の「特定訓練コース」に該当します。



受講料

9:10~16:00 (6時間×2日間)

9,500円

# PLC制御の回路技術(三菱Q編)

制御技術

### PLCの入出力機器配線からラダープログラミングまで、実習を通して習得するコース

#### コース概要

実習を通してPLCを扱う上での配線方法やラダープロ グラミング等を習得します。

- ●PLCの概要とシステム構成
- ●PLCと入出力機器(スイッチ、ランプ等)の接続方法
- ●ラダーサポートソフトによるプログラミング方法
- ●基本命令を使ったプログラミング (タイマ回路、カウンタ回路など)

# 受講者の声

定員

シーケンス・PLCについて、より知識を付けること ができました。

#### 4/18(木)、4/19(金) E0701 E0702 11/13(水)、11/14(木)

10名

「シーケンス制御による電動機制御技術」を受講された方、 又は有接点シーケンスの知識を有し、これからPLCを扱っ た業務に携わる方 持参品 筆記用具

#### 使用機器

対象者

三菱PLC(Q02)、ラダーサポートソフト(GX Works2)、 入出力機器(スイッチ、ランプ等)、工具等、パソコン

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉



※人材開発支援助成金の「特定訓練コース」に該当します。

# PLC制御の応用技術(三菱Q応用編・数値処理)

制御技術

#### 応用命令を使用したプログラミングを習得するコース

#### コース概要

PLCの数値処理命令などを用いた制御技術を習得 します。

- ●数値データの転送命令、比較演算命令、四則演算命令 などを活用したシーケンスプログラム
- ●ディジタルスイッチ、ディジタル表示器とPLCの接続 について

#### 10名 受講料 9,000円 定員 9:10~16:00 (6時間×2日間)

コース番号	日程
E0801	4/24(水)、25(木)
E0802	11/20(水)、21(木)

受講者の声

なんとなく使っていたPLCがどのように動いてい るか少し理解ができました。ラダーが少し読めるよ うになりました。



※人材開発支援助成金の「特定訓練コース」に該当します。

#### 対象者

「PLC制御の回路技術(三菱Q編)」を受講された方、又 は同等の知識をお持ちの方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

三菱PLC(Q02)、ラダーサポートソフト(GX Works2)、 ディジタルスイッチ、ディジタル表示器等、パソコン

#### 担当講師(予定)

# PLC制御の応用技術(A/D·D/A変換技術)

制御技術

#### A/D・D/A変換ユニットを用い、PLCによるアナログデータの取り扱い手法を習得するコース

#### コース概要

PLC制御においてディジタルデータとアナログデータの 取り扱いを理解し、特殊ユニットを用いた制御技術を習得 します。

- ●データの取り扱い
- ●A/D·D/A変換ユニットの概要
- ●PLCによるA/D·D/A変換プログラミング

#### 対象者

「PLC制御の応用技術(三菱Q応用編・数値処理)」を受講 された方、又は同等の知識(数値データの取扱い)をお持ち の方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

三菱PLC(Q02)、A/D変換ユニット(Q64AD)、 D/A変換ユニット(Q64DAN)、アナログ制御機器、 パソコン、ラダーサポートソフト(GX Works2)

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

#### 9,000円 定員 10名 受講料 9:10~16:00 (6時間×2日間) 実施時間

コース番号	日程
E0901	5/15(水)、5/16(木)

#### 受講者の声

今までA/D、D/A変換を利用したことがありませ んでしたが、仕組み、設定方法を学ぶことができ、今 後の業務に活かせそうだと思いました。



※人材開発支援助成金の「特定訓練コース」に該当します。

10名

# PLCプログラミング技術

制御技術

12,500円

#### 模擬自動機を使用して制御方法を習得するコース

#### コース概要

自動化設備の効率化をめざして、PLC制御の回路設計 技術及び稼動ラインのプログラム保守に係る能力を課題 を通して習得します。

- ●概要、プログラミング技法
- ●安全設計(一時停止、原点復帰、非常停止等の対応)
- ●自動化プログラミング実習
- ●動作確認・デバッグ

#### 受講者の声

定員

E1001

E1002

業務が忙しい先輩に教わるのは難しいし、実際に 機器で練習することはできないので、大変にありが たいセミナーでした。

6/12(水)、6/13(木)

2025年2/5(水)、2/6(木)

受講料

9:10~17:00 (7時間×2日間)

# 対象者

「PLC制御の回路技術(三菱Q編)」を受講された方、 又は同等の知識をお持ちの方

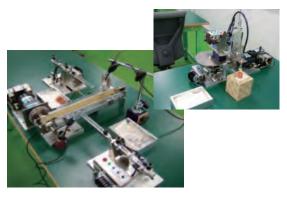
#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

三菱PLC(Q02)、ラダーサポートソフト(GX Works2)、 実習装置、パソコン

#### 担当講師(予定)



※人材開発支援助成金の「特定訓練コース」に該当します。

# PLCによるタッチパネル活用技術

制御技術

#### タッチパネルの作画方法からタッチパネルの使用方法を実習を通して習得するコース

#### コース概要

タッチパネルを使用するための知識をタッチパネル画面の作画や設定をしながら学びます。また、実習を通してタッチパネルの画面作成の知識と技術を習得します。

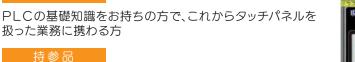
- ●タッチパネルの概要(システム構成、基本操作)
- ●タッチパネル画面作成ツールの操作方法
- ●作画実習(スイッチ、ランプ、数値表示・ 入力、コメント、アラーム、グラフ、部品表示)

定員	10名	受講料	10,000円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	間×2日間)

コース番号	日程
E1101	5/29(水)、5/30(木)

#### 受講者の声

GOTの扱いについて学ぶことができた。



筆記用具

#### 使用機器

対象者

三菱製タッチパネル、三菱製PLC(Q02)、パソコン、 ラダーサポートソフト(GX Works2)、画面作成ツール (GT Designer3)

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉



※人材開発支援助成金の「特定訓練コース」に該当します。

# 空気圧実践技術

制御技術

#### 空気圧機器の構造や回路を習得するコース

#### コース概要

空気圧システムの最適化をめざして、空気圧機器の構造・作動原理・JISによる回路図記号を理解した上で、実機に用いられる主要な制御回路の構成、動作特性を理解し、装置のトラブル防止や問題解決・改善に対応した職務を遂行できる能力を習得します。

- ●空気圧の概要
- ●空気圧機器の構成
- ●空気圧機器の制御

#### 対象者

空気圧装置の組立・保全業務などに従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

空気圧トレーニングキット、空気圧機器カットモデル 等

#### 担当講師(予定)

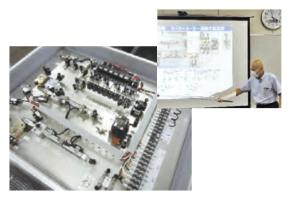
(株)コガネイ

#### 定員 10名 受講料 14,500円 実施時間 9:10~16:00 (6時間×3日間)

コース番号	日程
E1201	9/25(水)、9/26(木)、9/27(金)

#### 受講者の声

電磁弁からのエア漏れについて、原因や対策方法を知ることができた。



※人材開発支援助成金の「特定訓練コース」に該当します。

# トランジスタ回路の設計・評価技術

回路設計技術

#### トランジスタの特性を理解し、トランジスタ回路の設計方法を習得するコース

#### 

トランジスタの基本から、トランジスタの特性、データシートの見方、及びトランジスタを用いた回路の設計に必要な知識と技能を習得します。

- ●トランジスタ回路の用途とトランジスタ増幅回路
- ●トランジスタの直流電圧電流特性(静特性)
- トランジスタ・スイッチング回路
- ●スイッチング回路の設計実習
- ●電流帰還バイアス回路
- ●MOS-FET回路

#### 対象者

電子機器の回路設計・開発・メンテナンス等に従事する技能・技術者の方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

テスタ(回路計)、オシロスコープ、 ファンクション・ジェネレータ、ブレッドボード等

#### 担当講師(予定)

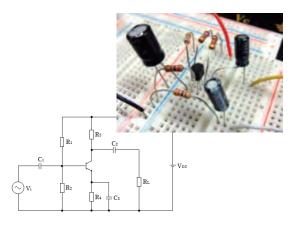
ポリテクセンター千葉

定員	10名	受講料	10,500円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	間×2日間)

コース番号	日程
E1501	10/29(火)、10/30(水)

#### 受講者の声

トランジスタの知識と基本的な役割を学ぶことができました。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# オペアンプ回路の設計・評価技術

回路設計技術

#### オペアンプの特性を理解し、オペアンプ回路の設計方法を習得するコース

#### コース概要

オペアンプの基本から、オペアンプの特性、データシートの見方、及びオペアンプを用いた増幅回路の設計に必要な知識と技能を習得します。

- ●オペアンプ回路の用途とオペアンプ増幅回路
- ●オペアンプの特性とデータシートの見方
- ●反転増幅回路、非反転増幅回路、ボルテージフォロワ回路
- ●加算回路、差動増幅回路、電圧比較回路(コンパレータ)・ オペアンプ回路設計・製作・測定実習

#### 対象者

電子機器の回路設計・開発・メンテナンス等に従事する技能・技術者の方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

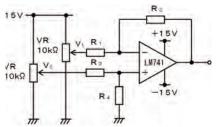
テスタ(回路計)、オシロスコープ、 ファンクション・ジェネレータ、ブレッドボード等

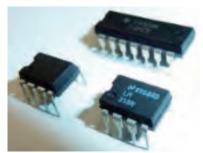
#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

定員 10名 受講料 11,500円 実施時間 9:10~16:00 (6時間×2日間)

コース番号 日程 E1601 11/27(水)、11/28(木)





※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# ディジタル回路設計技術

回路設計技術

#### ディジタルICを用いた論理回路設計技術を習得するコース

#### コース概要

電子機器の制御や機械の自動制御、通信機などに使用されるディジタル回路の設計方法を学びます。論理回路の設計手順、ディジタルICの特性、組合せ回路、順序回路、計数回路などの知識と技術について演習と実習により習得します。

●論理回路設計

(ブール代数、真理値表、論理式、カルノー図)

- ●ディジタルICの特性(TTL、C-MOS)
- ●組合せ回路(各種ゲート回路)
- ●順序回路(フリップフロップ、シフトレジスタ、カウンタ)

#### 対象者

電子機器の回路設計・開発・メンテナンス等に従事する技能・技術者の方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

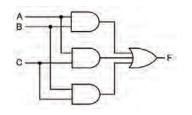
ブレッドボード、ディジタルIC等

#### 担当講師(予定)

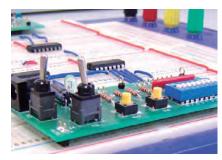
ポリテクセンター千葉

### 定員 10名 受講料 10,500円 実施時間 9:10~16:00 (6時間×2日間)

コース番号	日程
E1701	2025年1/29(水)、1/30(木)







※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# 基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術

回路設計技術

#### 鉛フリーはんだを使用した手はんだ作業の知識、技術を習得するコース

#### コース概要

鉛フリーはんだを使用した手はんだ作業に必要な知識、はんだ付け作業の実践技術を習得します。

- ●はんだ付け作業の概要
- ●共晶はんだと鉛フリーはんだの違い
- ●鉛フリー手はんだ作業のポイント
- ●手はんだ付け実習

定員 10名 受講料 12,500円 実施時間 9:10~16:00 (6時間×2日間)

コース番号	日程
E1801	2025年1/22(水)、1/23(木)

#### 対象者

これから電子機器の製造・はんだ付け作業に従事される方

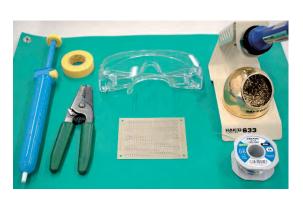
#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

各種はんだ付け工具等

#### 担当講師(予定)



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# 製造現場におけるLAN活用技術

ICT

#### EthernetとTCP/IP(IPv4)によるLANを設定、構築する技術を習得するコース

#### コース概要

インターネット標準プロトコルであるTCP/IP(IPv4)によるLANを設定、構築するために必要となる基礎知識を習得します。またアクセスポイントを用いた無線LANの設定、セキュリティの設定に必要な知識や技術について実習を通じて習得します。

- Ethernet概要、OSI参照モデル概要
- ●IP(IPv4)、TCP、UDP
- ●有線LAN設定、構築実習
- ●無線LAN設定、構築実習

#### 対象者

LAN導入、運用を検討している方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

パソコン、SW-HUB、無線LAN、アクセスポイント

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

定員	10名	受講料	10,000円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	間×2日間)

コース番号	日程
E2101	7/10(水)、7/11(木)
E2102	2025年1/8(水)、1/9(木)

#### 受講者の声

今まで不明な所がクリアになりました。業務でも、 独学でも手を出す機会が少なかったので良かった です。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# ルータによるインターネット接続技術

ICT

#### Cisco社製ルータによる企業向けLANとインターネット回線との接続技術を習得するコース

#### コース概要

企業向けインターネット回線への接続に必要なルーティング技術、アクセス制御技術、アドレス変換技術について、Cisco社製ルータを用いた構築実習を通じて習得します。

- ●Cisco IOSとコマンドによる設定方法
- ●スタティック、ダイナミックルーティング(RIP)
- ●ACL(パケットフィルタリング)
- ●NAT/NAPT(アドレス変換)
- ●ルータメンテナンス

#### 対象者

「製造現場におけるLAN活用技術」の受講修了者もしくはそれと同等の知識、技能を有する方でLANの構築、運用に携わろうとする方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

パソコン、SW-HUB、ルータ(Cisco社製)

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

### 定員 10名 受講料 11,000円 実施時間 9:10~16:00 (6時間×2日間)

コース番号	日程
E2201	9/4(水)、9/5(木)
E2202	2025年1/15(水)、1/16(木)

#### 受講者の声

これまで断片的に得ていた知識を体系的に整理できました。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# VLAN間ルーティング技術

**ICT** 

#### Cisco社製スイッチ及びルータによる企業向けLANの構築技術を習得するコース

#### コース概要

製造現場や事業所向けのセグメントを分けたLAN構築に必要な知識や技術について、Cisco社製スイッチを用いた構築実習を通じて習得します。また、VLAN環境をルーティングするために必要なスイッチ及びルータの設定技術について習得します。

- ●VLAN、タギング・スパニングツリー
- ●VLAN環境ルーティング実習
- ※ルーティング(RIP)の知識およびCisco社製ルータの 基本的な設定方法について、すでに習得済みの方を対象 とします。

#### 対象者

「ルータによるインターネット接続技術」の受講修了者もしくはそれと同等の知識・技能を有する方で、LANの構築・運用に携わろうとする方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

パソコン、SW-HUB、L3スイッチ(Cisco社製)、 ルータ(Cisco社製)

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

定員	10名	受講料	11,000円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	間×2日間)

コース番号	日程
E2301	9/11(水)、9/12(木)
E2302	2025年1/22(水)、1/23(木)



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# 組込み技術者のためのプログラミング(C言語編)

IoT

【環境構築、変数、制御構文、配列、ポインタ編】

C言語による基礎的なプログラムから、実用的なプログラムの開発技術を習得するコース

#### コース概要

C言語によるプログラム開発で必要となる基礎知識から実用的なプログラムを開発するために必要となる関連知識と技術について、実習を通じて習得します。

- ●開発環境の知識と構築
- ●変数とメモリ(RAM/ROM)の知識と活用技術
- ●制御構造/配列/ポインタの知識と活用技術
- ●応用実習(LED制御等)

定員 10名 受講料 11,000円 実施時間 9:10~16:00 (6時間×2日間)

コース番号	日和
F2801	6/6(木), 6/7(金)

#### 受講者の声

従業員にプログラムを習得させるにあたって、概観 を掴むことができました。

#### 対象者

これから組込みシステム開発のためにC言語を習得したい方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

パソコン、Arduino Uno、Arduino IDE開発環境、その他

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉



# マイコン制御システム開発技術(IoTデバイス編)

IoT

#### マイコンを使ったIoTデバイス開発技法を習得するコース

#### コース概要

マイコンのプログラム開発環境を構築、回路図を見ながら周辺回路を製作、アナログセンサからのデータ収集など、IOTデバイスを開発する上で必要な知識・技術を習得します。

使用するマイコンにはArduino互換機(Seeed Studio XIAO ESP32C3)を使用。Arduino IDEによる開発技法を、実習を通して習得します。

- ●IoTデバイス概要
- ●開発環境構築
- ●マイコン入出力プログラム
- ●IoTデバイス開発実習

#### 対象者

マイコンを使ってモノの制御やIoTデバイスの開発を考えている方

「組込み技術者のためのプログラミング(C言語)」を受講された方、または同等のC言語の知識がある方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

Seeed Studio XIAO ESP32C3、XIAO Grove シールド、Groveユニット、パソコン、Arduino IDE開発 環境、オシロスコープ

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

定員	10名	受講料	13,000円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	間×2日間)

コース番号	日程
E1901	6/20(木)、6/21(金)
E1902	9/25(水)、9/26(木)

#### 受講者の声

マイコンプログラミングの概略が良く理解できました。



※人材開発支援助成金の「特定訓練コース」に該当します。

# IoTセンサシステム構築技術

IoT

#### 各種センサとマイコンを使って、センサデータを取得・表示する技術を習得するコース

#### コース概要

製造現場などで使うためのセンサシステム構築実習を通して、IoT通信モジュールの仕様やセンサシステムの構築手法を習得します。

- ●センサの動作原理と特性
- ●インタフェース回路
- ●IoT通信モジュール仕様
- ●センサシステム構築実習

※半導体が不足していることから、マイコンと拡張ボード を持参できる方は②での受講をお願いします。

#### 対象者

マイコンを使ってセンサからのデータを収集するシステム を構築したいと考えている方

「マイコン制御システム開発技術(IoTデバイス編)」を受講された方、または同等の知識がある方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

Seeed Studio XIAO ESP32C3、XIAO拡張ボード、 センサ類、パソコン、Arduino IDE開発環境

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

定員	10名	受講料	①14,000円 (②12,500円)
実施時間	9:10~	16:00 (6	6時間×2日間)

コース番号	日程
①E2401	11/6(水)、11/7(木)
②E2411	11/6(水)、11/7(木) 「マイコン制御システム開発技術 (IoTデバイス編)」を受講され、 マイコンを持参できる方

#### 受講者の声

データロガー的な仕様の装置を作りたいため、 役に立ちました。



IoT

センサを活用したIoTアプリケーション開発技術

#### センサからのデータを送信・蓄積し、データを可視化する技術を習得するコース

#### コース概要

製造現場などからセンサデータを取得し、インターネット 技術を使用してデータを蓄積します。データはクラウドサー ビスなどを利用して可視化します。実習を通してIoTアプリ ケーション開発技術を習得します。

- ●クラウド技術とIoT
- ●IoTの活用事例
- センサネットワーク技術
- ●センサデバイスのデータ活用
- ※半導体が不足していることから、マイコンと拡張ボードを 持参できる方は②での受講をお願いします。

センサから収集したデータを可視化するシステムを構築し たいと考えている方

「IoTセンサシステム構築技術」を受講された方、または同 等の知識がある方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

Seeed Studio XIAO ESP32C3、XIAO拡張ボード、 センサ類、パソコン、Arduino IDE開発環境

#### 担当講師(予定)

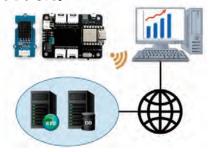
ポリテクセンター千葉

定員	10名	受講料	①12,000円 (② 9,500円)
実施時間	9:10~16:00 (6時間×2日間)		

コース番号	日程
①E2501	11/20(水),11/21(木)
②E2511	11/20(水),11/21(木) 「マイコン制御システム開発技術(IoT デバイス編)」、「IoTセンサシステム構築技術」のいずれかを受講され、マイコンを持参できる方

#### 受講者の声

システムを構築する上で、必要とされるものを知る ことができました。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# 組込み技術者のためのプログラミング(Python編)

IoT

11,000円

### Pythonによる基礎的なプログラムから、実用的なプログラムの開発技術を習得するコース

#### コース概要

Python言語によるプログラム開発で必要となる基礎 知識から実用的なプログラムを開発するために必要とな る関連知識と技術について、実習を通じて習得します。

- ●開発環境の知識と構築
- ●Pvthon言語の特徴
- ●制御構文による標準I/○制御実習
- ●応用実習(LED制御等)

#### 7/18(木)、7/19(金) E2901

E2902 12/18(水)、12/19(木)

10名

#### 受講者の声

定員

今までやろうと思っていたが、手をつけられていな かった。今回、基礎から学ぶことができて、とても参 考になりました。

受 講 料

9:10~16:00 (6時間×2日間)

#### 対象者

Python言語でのプログラミング技法を習得したい方

#### 持参品

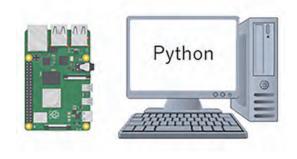
筆記用具

#### 使用機器

パソコン、Python開発環境、Raspberry Pi、その他 LED等

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉



# マイコン制御システム開発技術(Raspberry Pi OS編)

IoT

### PythonによるRaspberry Piの活用方法を習得するコース

#### コース概要

Raspberry Pi OS (Linux)のセットアップとPython 言語を用いた入出力デバイスの利用方法を習得します。

- ●Raspberry Piの概要
- ●Raspberry Pi OSのセットアップ(初期環境構築)
- ●PythonによるGPIOデバイスの利用

定員	10名	受講料	12,000円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	問×2日間)

コース番号	日程
E2001	7/24(水)、7/25(木)

#### 受講者の声

自学ではなかなか取り組めなかったことを効率的 に学べました。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

#### 対象者

「組込み技術者のためのプログラミング(Python)」を受 講された方または同等のプログラミング知識がある方で、 Pythonを用いてRaspberry Piを活用したい方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

Raspberry Pi、パソコン、Python開発環境、 各種入出力デバイス類

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

# 組込みデータベースシステム開発技術

IoT

#### SQL言語によるデータベースの設定、構築を習得するコース

#### コース概要

リレーショナルデータベースを操作する言語である標準 SQLを習得します。また、データベースを組み込んだシス テムを設計・開発する知識や技術について演習を通して習 得します。

- データベース概要
- 開発環境の構築
- ●データベース プログラム(SQL)
- 組込みデータベースシステム開発演習

#### 対象者

SQL言語によるRDBMSの運用、管理を検討している方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

パソコン、データベース開発環境(MySQL)、 マイコンボード(ESP32-DevkitC-32E)

#### 担当講師(予定)

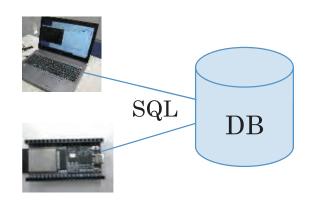
ポリテクセンター千葉

#### 12,500円 定員 10名 受講料 9:10~16:00 (6時間×2日間)

コース番号	日程
E2701	12/11(水)、12/12(木)

#### 受講者の声

これまで独学でRDBMSを使用してきたので、自 分の知識の確認と現在の業務で疑問に思っていた ことが解決できそうです。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# ミナー一覧

受講フロ

# Webを活用した生産支援システム構築技術(Python編) へ

IoT

### Python(Flask)を利用したWebアプリケーションの開発手法を習得するコース

#### コース概要

Python言語によるFlaskフレームワークを用いたWeb アプリケーションの開発手法を習得します。

- ●Flaskの概要とWebページの生成・遷移方法
- ●Jinja2テンプレートエンジンの利用方法
- ●フォーム送信と画像アップロード
- ●SQLiteデータベースとの連携

### 定員 10名 受講料 12,000円 実施時間 9:10~16:00 (6時間×2日間)

コース番号	日程
F3101	9/18(水), 9/19(木)

※昨年度「組込みGUI OSにおけるネットワークアプリケーション開発技術(Python編)」として実施したコース内容と同様ですので、重複受講にご注意ください。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

#### 対象者

「組込み技術者のためのプログラミング(Python)」を受講された方または同等のプログラミング知識がある方で、PythonにおけるWebアプリケーション開発手法を学びたい方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

Raspberry Pi、Python開発環境、Flaskフレームワーク、SQLite3、他

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

# オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術(Java言語編)

IoT

11,000円

#### Java言語によるオブジェクト指向プログラミングを習得するコース

#### コース概要

オブジェクト指向言語の1つであるJava言語の開発環境構築、基本文法を習得します。また、オブジェクト指向の基本的な考え方について演習を通じて習得します。

- ●オブジェクト指向の概念と特徴
- ●開発環境の構築
- ●Java言語によるプログラム開発
- ●アプリケーション開発演習

#### 

10名

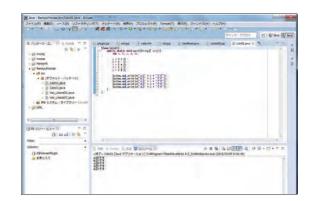
#### 受講者の声

定員

抽象的だったクラスの考え方が深まったのは非常 に役に立ちました。

受講料

9:10~16:00 (6時間×2日間)



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

#### 対象者

オブジェクト指向言語でのプログラミングを習得したい方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

パソコン、統合開発環境

#### 担当講師(予定)

# オープンソースプラットフォーム活用技術(Android/Java言語編)

IoT

#### Android端末向けアプリケーションの開発手法を習得するコース

#### コース概要

Android OSを搭載したスマートフォン/タブレット向けのアプリケーションをJava言語を用いて開発する知識や技術について演習を通して習得します。

- ●Android概要
- ●開発環境
- ●アプリ開発の基本構成と実行・デバッグ
- ●各種画面部品(ビュー)
- ■スマートフォン/タブレットアプリ開発演習

定員	10名	受講料	12,000円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	詩間×2日間)

コース番号 日程 E3001 2025年2/19(水)、2/20(木)

#### 受講者の声

Android開発について知ることができました。

#### 対象者

Android向けのアプリケーション開発手法を習得したい方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

Androidタブレット、 パソコン、開発環境(Android Studio)

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# PLCによる通信システム構築技術(Python編)

New

IoT

### Raspberry PiからPLCのデータ取得・書込を行う技術を習得するコース

#### コース概要

PLCを用いた生産設備においてデータ収集や送信、状態監視、遠隔制御などを可能とするRaspberry PiとPLC間の通信手法と、そのために必要なPythonのTCP/IP通信プログラム作成技術を習得します。

- ●PLCイーサネット通信の概要・設定と通信規格 (MCプロトコル)
- ●PythonによるTCP/IPソケット通信
- ●接点データ(ビットデバイス)の読み書き
- ●数値データ(ワードデバイス)の読み書き

#### 対象者

「組込み技術者のためのプログラミング(Python編)」「PLC制御の応用技術(三菱Q応用編・数値処理)」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

Raspberry Pi、パソコン、Python開発環境、 三菱PLC(Q02)、Ethernetユニット、 ラダーサポートソフト(GX Works2)

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

定員 10名 受講料 10,000円 実施時間 9:10~16:00 (6時間×2日間)

コース番号 日程 E3201 2025年2/26(水)、2/27(木)

※本コースでは、Python言語によりパソコンから三菱製PLC内のデータ取得・書込を行うプログラミング手法を習得します。ラダープログラムの応用命令を用いたPLC側の通信プログラムを作成するコースではありませんのでご注意ください。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# 冷媒配管の施工と空調機器据付け技術(ルームエアコン編) 建築設備施工

#### 効率的なルームエアコン据付け手法を習得するコース

#### コース概要

ルームエアコンの据付け作業に従事する場合、作業が できることはもちろんですが、施工不良や環境破壊を未然 に防止するためにも冷凍サイクルや冷媒(フルオロカーボ ン)の特性などを理解しておくことが欠かせません。

本講習ではルームエアコン(壁掛け)の据付け作業を通 して、上記内容を実学一体で習得し、効率的な施工方法を 習得します。

- ●冷凍サイクルとフルオロカーボンについて
- ●壁掛けルームエアコン据付け作業
- ●冷媒配管加工作業(フレア加工)
- ●試運転作業(計測)

壁掛け式ルームエアコンを据付けし、試運転・測定後、撤 去までの作業を行っていただきます。

#### 対象者

これからルームエアコンの据付け作業に携わる方

#### 持参品

筆記用具 エアコン据付け作業が可能な服装

#### 使用機器

ルームエアコン、フレアツール、ゲージマニホールド、真空ポンプ等

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

定員	10名	受講料	9,000円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	問×2日間)

コース番号	日程
H0101	5/23(木)、5/24(金)
H0102	8/8(木)、8/9(金)
H0103	12/9(月)、12/10(火)
H0104	2025年3/10(月)、3/11(火)

#### 受講者の声

実物を使って作業できたことがよかったです。全く 初めての知見が深まり、かつ専門性が高い技能・技 術だと感じました。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

#### 冷媒配管の施工と空調機器据付け技術(パッケージエアコン編) 建築設備施工

#### パッケージエアコン手法を習得するコース

#### コース概要

本講習ではパッケージエアコン(天井カセットタイプ) の据付け作業を通して、実学一体で習得し、効率的な施工 方法を習得します。

- ●パッケージエアコン (天井カセットタイプ)据付け作業
- ●冷媒配管加工作業(フレア加工)
- ●試運転作業(計測)

エアコンの据付け作業が、未経験の方は、「冷媒配管の施 工と空調機器据付け技術(ルームエアコン編) | を先に受 講して下さい。

#### 対象者

これからパッケージエアコンの据付け作業に携わる方

#### 持参品

筆記用具 エアコン据付け作業が可能な服装

#### 使用機器

パッケージエアコン、フレアツール、ゲージマニホールド、 真空ポンプ等

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

定員	10名	受講料	10、500円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	間×2日間)

コース番号	日程
H0201	7/1(月)、7/2(火)
H0202	9/12(木)、9/13(金)
H0203	2025年1/20(月)、1/21(火)

#### 受講者の声

先生の教え方がうまい! 「ちょっと見て!」と声をか けていただけるので、重要な点がわかり、メリハリ のある指導を感じました。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# 空調熱負荷と空気線図に基づく温熱環境計画手法 建築設備施工管理

#### 温熱環境計画手法を習得するコース

#### コース概要

空気線図利用実習・空調熱負荷計算を通して温熱環境計画技術を習得します。

- 温熱環境概論、空調設備概論
- ●空気線図の構成(乾球・湿球・露点温度・絶対湿度・ 比容積・比エンタルピ・顕熱比)
- ●空気線図上における空気の動き(加熱・冷却・加湿・ 除湿・空気の混合)
- ●熱負荷計算法(冷房能力・暖房能力)

#### 対象者

これからビル設備管理に従事しようとする方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

空気線図、測定器

#### 担当講師(予定)

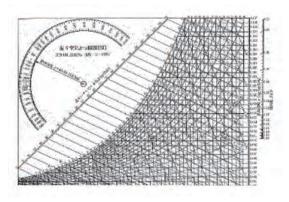
ポリテクセンター千葉

定員	10名	受講料	7,000円
実施時間	9:10~16:00 (6時間×2日間)		

コース番号	日程	
H0301	9/5(木)、9/6(金)	

#### 受講者の声

空気線図の読み方、機器選定の計算方法が分かりました。省エネに役立てたいです。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# 電気設備のための計測技術

建築設備管理

#### 実習を通して電気安全・電気測定技術を習得するコース

#### コース概要

一般的な電気知識(第二種電気工事士程度)を習得し、電気作業、電気設備の現場作業に必要な安全対策及び測定技術について実習を通して習得します。

- ●電気の知識
  - (1)工場・ビルなどにおける低圧屋内配線について
  - (2)機器の構造(配線用遮断器、漏電遮断器)
  - (3)短絡・漏電事故と対策、感電の人体反応と対応策
- ●総合実習
  - (1)現場における測定実習 (負荷電流測定、漏電電流測定、絶縁抵抗測定) 屋内配線不良個所の検出と対応策
    - (ケーブル選定、遮断器選定、回路計の活用)

#### 対象者

これから制御技術や建物の電気設備点検に関わる方 【参考】オフィスビルの設備管理職務、工場設備保全職務、 電気工事作業職務等

#### 持参品

筆記用具、長袖の作業服、作業帽

#### 使用機器

回路計、絶縁抵抗計、接地抵抗計、クランプメータ、検電器等

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

定員	10名	受講料	7,000円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	時間×2日間)

コース番号	日程
H0401	4/24(水)、4/25(木)
H0402	7/18(木)、7/19(金)
H0403	9/18(水)、9/19(木)
H0404	10/16(水)、10/17(木)
H0405	2025年1/28(火)、1/29(水)

#### 受講者の声

電気分野の専門的な技術、知識を学べ、成長につながりました。





※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

系

# 有接点シーケンス制御の実践技術

建築設備管理

#### シーケンス制御回路の図面の読み方から配線まで、実習を通して習得するコース

#### コース概要

リレーシーケンス(有接点シーケンス)制御回路を構成する機器の構造やシーケンス図(展開接続図)の見方・書き方、配線方法を学び、タイムチャートからシーケンス図を作成し配線を行います。

- ●制御機器の種類、構造と選定
- ●シーケンス図の見方、書き方
- ●シーケンス制御回路の配線方法
- ●タイムチャートとシーケンス制御回路設計
- ●トラブルのない配線をするための工夫

#### 対象者

シーケンス図の読み方とリレーやタイマの使い方を学びたい方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

リレー、タイマ、押しボタンスイッチ、表示灯、テスタ、工具

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

### 定員 10名 受講料 7,000円 実施時間 9:10~16:00 (6時間×2日間)

	-ス番号	日程
Н	0501	7/9(火)、7/10(水)
Н	0502	10/24(木)、10/25(金)
Н	0503	2025年1/9(木)、1/10(金)

#### 受講者の声

生産現場(ライン)でのトラブルから復旧に至るまでの時間短縮に活かせると思います。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# 建築設備機器廻りの配管施工・保守技術

給排水衛生設備保全

#### 鋼管・塩化ビニル管・銅管等の施工技術を習得するコース

#### コース概要

本講習では一般住宅の給水・給湯設備の配管作業を通して、各種配管の接続と作業を習得します。

- ●材料と工具の確認
- ●各種継手と接合方法について
- ●配管作業
- ●水圧試験

受講生の方々はグループ作業によって 施工作業や各種点検作業を行っていただきます。

#### 対象者

これから給水や給湯設備等の施工や保守に携わる方

#### 持参品

筆記用具、作業が可能な服装

#### 使用機器

パイプマシン、ガストーチ、配管工具一式、給湯用ボイラ等

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

定員	10名	受講料	11,500円
実施時間	9:10~	17:00 (7時	指:2日間)

コース番号	日程
H0701	5/20(月)、5/21(火)
H0702	11/13(水)、11/14(木)

#### 受講者の声

座学だけではなく、実習を行う事でよりわかりやす く自分の身になりました。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

系

# 自動火災報知設備工事の施工・保守技術(使用機器:P型2級受信機) 防災設備保全

#### P型2級受信機と感知器等の配線工事や点検試験手法を習得するコース

#### コース概要

本講習では自動火災報知設備(P型2級受信機、感知器、 発信機、ベル)の据付けと配線作業を通して、実学一体で習 得し、施工方法と点検作業を習得します。

- ●機器の構造役割について
- ●設置基準と計画について
- ●配線作業
- ●各種点検作業

受講生の方々はグループ作業によって 施工作業や各種点検作業を行っていただきます。

#### 対象者

これから自動火災報知設備の施工や保守に携わる方

#### 持参品

筆記用具、作業が可能な服装

#### 使用機器

P型2級受信機、感知器、発信機、ベル、表示灯、各種試験機等

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

定員	10名	受講料	7,500円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	間×2日間)

コース番号	日程
H0601	5/30(木)、5/31(金)
H0602	8/29(木)、8/30(金)

#### 受講者の声

- ●実際の機器を使用しての講習は現場ではできな いので良かったです。
- ■現在の消防設備点検の仕事に利用できます。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# 自動火災報知設備工事の施工・保守技術(使用機器: P型1級受信機)

防災設備保全

#### P型1級受信機と感知器等の配線工事や点検試験手法を習得するコース

#### コース概要

P型1級受信機、感知器、発信機、ベルの取付と配線作 業を通して、自動火災報知設備についての施工方法と点 検作業を習得します。

- ●機器の構造役割について
- ●設置基準と計画について
- ●配線作業
- ●点検作業

受講生の方々はグループ作業にて、施工方法や点検作業 を行います。

#### 対象者

これからP型1級受信機を用いた自動火災報知設備の施 工・保守に従事される方

#### 持参品

筆記用具、作業が可能な服装

#### 使用機器

P型1級受信機、感知器、総合盤、各種試験機

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

#### 定員 10名 受講料 10.500円 9:10~16:00 (6時間×2日間)

コース番号	日程
E1401	7/17(水)、7/18(木)
E1402	2025年1/15(水)、1/16(木)

#### 受講者の声

実際に配線作業等を行うため、体感的に理解が深 まります。



※人材開発支援助成金の「特定訓練コース」に該当します。

# 給排水衛生設備設計実践技術

#### 【建築設計 CAD·BIM】

検索

#### ビル・集合住宅・戸建住宅等の設備設計・施工管理に関する技術を習得するコース

#### コース概要

建築設備の概要、給排水衛生設備、空気調和設備の特徴 について、現場における生産性向上に役立つ知識、技能を 習得します。

- ●建築設備とは
- ●法による規制
- 公共設備施設の調査概要(上下水道、ガス本管等)
- 給排水衛生設備
- 空気調和設備
- ●電気設備・ガス設備
- ●実例課題

#### 対象者

建築給排水設備に関する設計施工管理の知識・技術を習得 したい方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

特になし

#### 担当講師(予定)

(株)ビーエル建築設備研究所 森田 京二 氏

#### 12名 受講料 11,000円 定員 9:10~17:30 (7.5時間×2日間)

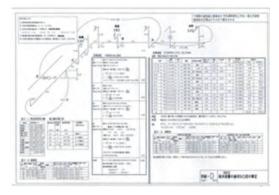
受付状況の確認はWebサイト▶

ポリテクセンター千葉

コース番号	日程
H0801	4/20(土)、4/21(日)

#### 受講者の声

- 給排水設備の更新などの業務に役に立てること ができます。
- ●配管□径の選択の仕方や給排水設備の構造知識 をメンテナンス業務に活用できます。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

10名

# 実践建築設計2次元CAD技術 [使用機器: Jw\_cad]

建築設計 CAD·BIM

8,000円

#### 2次元CADによる建築図面作成に関する知識・技術を習得するコース

#### コース概要

建築設計の効率化・最適化をめざして、建築一般図 の作成手法を習得します。

- ●建築一般図について
- 建築図面に用いる用紙、図面尺度と図面範囲設定
- ●建築図面に用いる線種と線種設定
- ●建築図面に用いる要素とレイヤ―設定
- ●記号及び寸法と寸法設定
- ●印刷設定と印刷

#### 受講者の声

H0901

H0902

テキストだけでは分からない所が理解できました。

5/25(土)、5/26(日)

11/20(水)、11/21(木)

受講料

9:10~16:00 (6時間×2日間)

#### 対象者

2次元CADによる建築図面作成に関する知識・技術を習得したい方

#### 持参品

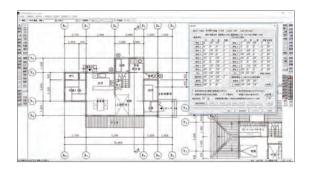
#### 筆記用具

※参考書 ISBN:9784767823553 Jw cadで学ぶ建築製図の基本[Jw cad8対応版](エクスナレッジ) をご準備ください。(定価:3,300円+税)

#### 使用機器

Jw\_cad

#### 担当講師(予定)



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

系

# 実践建築設計2次元CAD技術 [使用機器: AutoCAD2023] 建築設計 CAD·BIM

#### AutoCADを用いて木造住宅の平面図の作図技術を習得するコース

#### コース概要

建築設計の効率化・最適化をめざして、建築一般図の作成手法を習得します。

- ●建築一般図について
- ●2次元CADの概要
- ●CADの2次元の操作及び各種設定
- ●CADによる作図(作図、編集、寸法記入等)
- ●印刷設定と印刷

	実施時間	9:10~16:00 (6時間×2日間)
コース番号		日程
	H1001	6/22(土)、6/23(日)

受講料

2025年1/30(木)、1/31(金)

8,000円

10名

定員

H1002

#### 対象者

2次元CADによる建築図面作成に関する知識・技術を習得したい方

#### 持参品

#### 筆記用具

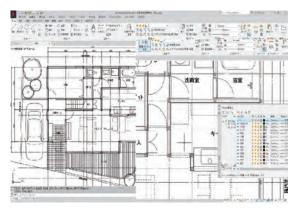
※参考書 ISBN:9784767822327 15コマンドでスラスラ描けるAutoCAD LT【AutoCAD LT2017対応】 (エクスナレッジムック)をご準備ください。(定価:2,500円+税)

#### 使用機器

AutoCAD 2023

#### 担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# 実践建築設計3次元CAD技術「使用機器: 3Dマイホームデザイナー」

【建築設計 CAD・BIM】

#### 3Dマイホームデザイナーを用いた木造住宅の平面図・3Dパース図の作図技術を習得するコース

#### コース概要

建築設計の効率化・最適化をめざして、建築図面・3Dパース図の作成手法を習得します。

- ●3次元CADの概要及び各種設定
- ●設計条件及び与条件の確認等
- ●配置・平面図作成・面積等チェック
- ●断面・立面図・斜線等チェック
- ●外部・内部の仕上げ材等作成及び検討
- ●立体化による3Dパース作成

### 定員 10名 受講料 8,000円 実施時間 9:10~16:00 (6時間×2日間)

コース番号	日程
H1101	7/31(水)、8/1(木)

#### 受講者の声

説明と実践がよかったです。

#### 対象者

3次元CADによる建築図面・3Dパース図作成に関する知識・技術を習得したい方

#### 持参品

#### 筆記用具

※参考書 ISBN:9784297110512 3Dマイホームデザイナーで学ぶ住宅プランニング」(技術評論社) をご準備ください。(定価:2,780円+税)

#### 使用機器

3Dマイホームデザイナーpro10

#### 担当講師(予定)



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

系

# ARを活用した建築プレゼンテーション技法 「使用機器: Re New SyroEye, Hololens) ] Re



建築設計 CAD·BIM

#### AR/MRシステム「GyroEye(ジャイロアイ)」の実践技術を習得するコース

#### コース概要

次世代ウェアラブル・システムのMicrosoft Holo-Lens2やiPhone,iPadに対応した業務用AR/MRシステ ム「GyroEye」の実践技術を各種演習を通して習得します。

- AR·MR概要、活用事例
- ●素材(BIM/CIM)データの作成・準備
- ●AR・MRビューワ基本操作
- ●AR/MR実習 建築構造物編 土木構造物編 設備施工編

#### 対象者

AR/MRシステム「GyroEye(ジャイロアイ)」の実践技術 を習得したい方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

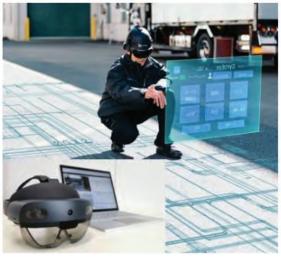
Microsoft Hololens2, iPad·iPhone GyroEye(ジャイロアイ)等

#### 担当講師(予定)

株式会社インフォマティクス

#### 10名 受講料 9,500円 定員 実施時間 9:10~16:00 (6時間×2日間)

コース番号	日程
H1201	7/29(月)、7/30(火)



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# BIMを用いた建築設計技術 [使用機器: Autodesk Revit]

建築設計 CAD·BIM

#### BIMの概要及び活用による建築設計に関する技術を習得するコース

#### コース概要

建築設計の効率化・最適化をめざして、各図面における 作成手法を習得します。

- ●建築設計分野におけるBIMの現状と展望
- ●BIMの仕組みと運用
- ●BIMを活用した事例紹介
- ●BIMモデルの作成
- 建築設計図面作成
- ●パースの作成

#### 対象者

BIMによる計画設計の知識・技術を習得したい方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

Autodesk Revit 講師自作テキスト及び図面データ

#### 担当講師(予定)

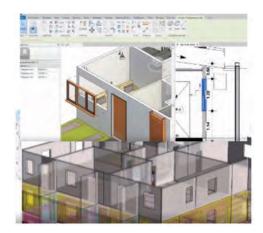
株式会社 安井建築設計事務所 戸泉 協 氏

#### 10名 受講料 11,000円 9:10~16:00 (6時間×2日間)

コース番号	日程
H1301	8/3(生)、8/4(日)

#### 受講者の声

新しくBIMを導入しようとしている為、実際に触る ことができて勉強になりました。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# BIMを用いた積算実践技術 (使用機器:ヘリオス (BIM連携積算システム)]

New

建築設計 CAD·BIM

#### BIMの概要及び活用による建築積算に関する技術を習得するコース

#### コース概要

建築物の見積・積算の生産性の向上をめざして、BIM対応の建築数量積算システムを利用した積算技術を習得する。

- ●建築積算概要
- ●BIMと積算
- ●BIMの現状と展望
- 積算システムの仕組みと運用
- ●積算システム実習1(躯体等)
- ●積算システム実習2(仕上等)
- ●BIMを活用した事例紹介

#### 対象者

BIMによる建築積算の知識・技術を習得したい方

#### 持参品

電卓、筆記用具

#### 使用機器

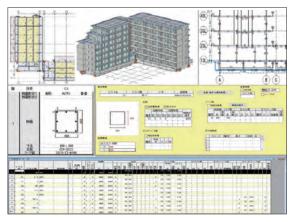
ヘリオス(BIM連携積算システム)

#### 担当講師(予定)

株式会社 日積サーベイ 高橋 肇宏 氏 株式会社バル・システム

定員	10名	受講料	11,500円
実施時間	9:10~16:00 (6時		間×2日間)

コース番号	日程	
H1401	10/31(木)、11/1(金)	



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# BIMを用いた建築設計技術 [使用機器: GLOOBE Architect]

New

建築設計 CAD·BIM

#### BIMの概要及び活用による建築計画及び設計に関する技術を習得するコース

#### コース概要

建築設計の効率化並びに建設業界の生産性の向上をめざして、BIMを用いた建築設計実習を通して、建築計画・設計及び各図面の作成手法を習得します。

- ●建築設計分野におけるBIMの現状と展望
- ●BIMの仕組みと運用
- ●BIMを活用した事例紹介
- ●モデル設計の作成実習
- ●敷地の入力からプランニング
- ●外観のデザイン、仕様決めから図面作成
- ●BIMによる企画設計
- ■建物ボリューム検討、容積率の確認、日影・天空率チェック
- ●2D 汎用データの BIM 化

#### 対象者

BIMによる建築計画及び設計の知識・技術を習得したい方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

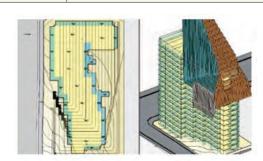
**GLOOBE** Architect

#### 担当講師(予定)

福井コンピュータアーキテクト株式会社

# 定員10名受講料8,500円実施時間9:10~16:00 (6時間×2日間)

# コース番号 日程 日和 10/10(木)、10/11日(金)





※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# 施工図作成実践技術(タイル割付図) 【使用機器: AutoCAD2023】

(建築設計 CAD・BIM)

#### AutoCADを用いてRC造建築物の外装タイル割図・施工図を習得するコース

#### コース概要

建築設計の効率化・最適化をめざして、各図面における作成手法を習得します。

- ●施工図の概要および作成手順
- ●作図準備(CAD操作·各種設定等)
- ●構造図による検討(部分詳細図)
- ●施工図演習1(タイル割付図)
- ●施工図演習2(躯体図)
- ●図面編集及び出力(ペーパー空間)

#### 対象者

2次元CADによる施工図作成に関する知識・技術を習得したい方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

AutoCAD 2023

#### 担当講師(予定)

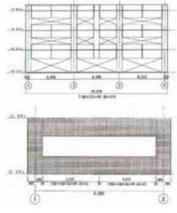
ポリテクセンター千葉



コース番号	日程	
H1601	7/6日(土)、7/7(日)	

#### 受講者の声

CADを使用してのタイル割付図を作成して知識・技術をある程度理解できた。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# ネットワーク工程管理実践技術

施工管理

#### ネットワーク工程表の各種計算演習を通して工程表作成技術を習得するコース

#### コース概要

建設業における施工管理の効率化をめざして、各種時刻計算演習を通して実践的なネットワークプランニング手法による工程表作成技術を習得する。

- ●ネットワーク工程表の概要及びルール等
- ●各時刻の計算演習(EST,EFT,LST,LFT,CP)
- ●余裕時刻の計算演習(TF,FF,DF)
- ■スケジューリング演習 (工期短縮・マンパワースケジューリング
- ●エキストラコスト・山積み山崩しによる平均化)
- ●ネットワーク工程表作成演習

#### 対象者

建設業(土木・建築・設備・電気)に従事している方

#### 持参品

電卓、筆記用具

#### 使用機器

特になし

#### 担当講師(予定)

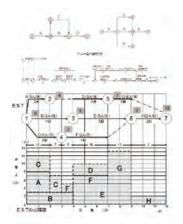
ポリテクセンター千葉

定員	10名	受講料	7,500円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	問×2日間)

コース番号	日程
H1701	6/8(土)、6/9(日)

#### 受講者の声

バーチャートでの工程表作成では、わかりにくかった前後の流れがわかりやすくなった。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# 仕事と人を動かす現場監督者の育成

生産管理

#### ものづくり=人づくり

#### コース概要

製造現場における作業の段取りや指示、後進育成の技能継承をめざして、現場のリーダーとして身につけておくべきスキルを確認し、監督者として生産性向上を実践する担当者との関わり方や現場を動かすための技能を習得します。

- オリエンテーション
- ●任せる技術
- ●製造現場監督(主任)の役割
- ●自己啓発計画の作成
- ●製造現場監督(主任)に求められている仕事
- ●管理監督者心得69ヶ条
- ●より良い現場監督(主任)

#### 対象者

製造現場監督に従事する技能・技術者であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

プロジェクター等

#### 担当講師(予定)

NPOテクノサポート 竹田 哲司 氏 小田 宗降 氏

定員	10名	受講料	8,500円
実施時間	9:10~16:00 (6時間×2日間)		間×2日間)

コース番号	日程
S0101	7/9(火)、7/10(水)
S0102	10/3(木)、10/4(金)
S0103	11/28(木)、11/29(金)
S0104	2025年1/23(木)、1/24(金)

#### 受講者の声

課題解決に向けた取り組み方、考え方を知ることが出来ました。



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# 実践生産性改善

生産管理

#### 全体最適化視点からのムダ取りでローコスト体質へ

#### コース概要

生産工程の効率化・最適化をめざして、多種少量、短納期といった市場の要望に低コストですばやく対応するため、生産現場の見えない問題を見える化する際の視点と考え方並びに全体最適を考慮に入れた生産性の高い生産現場の構築方法について習得します。

- ■製造業の背景
- ●生産性改善実習
- ●生産性向上のための現場運営の視点
- ●改善性計画の立て方
- ●生産現場の評価と視点と改善方法
- ●まとめ
- ●生産現場の構築演習

#### 対象者

生産現場の運営・管理・改善業務に従事する技能・技術者等で あって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方

定員	10名	受講料	9,500円
実施時間	9:10~16:00 (6時間×		間×2日間)

コース番号	日程
S0201	7/4(木)、7/5(金)
S0202	9/9(月)、9/10(火)
S0203	10/22(火)、10/23(水)
S0204	2025年1/21(火)、1/22(水)

#### 持参品

筆記用具、電卓

#### 使用機器

ポストイット、A3白紙、電卓、パソコン、PC用OHP等

#### 担当講師(予定)

NPOテクノサポート 辻伸次氏

#### 受講者の声

生産性に関して数値やグラフで作成する事ができ るようになりました。

受講料

9:10~16:00 (6時間×2日間)

9,500円

# 営業活動と連動した戦略的生産管理

生産管理

#### 受注情報活用でQCDの実現を楽に

#### コース概要

親企業からの受注情報(予告・内示・確定・納入指示)を活用し、必要最小限の在庫で、かつ納期遵守・品質確保・コスト低減を実現し、利益体質を維持向上できるように各業務を迅速かつ連携をもって進め、企業の実力を発揮できる生産管理システムを構築するための知識と技術を習得します。併せて、自社製品については、需要(販売)予測手法から販売計画、在庫計画、生産計画のあり方、及び適正在庫の設定方法についても習得します。

業	コース番号	日程
き	S0301	8/1(木)、8/2(金)
得エ	S0302	2025年3/5(水)、3/6(木)

10名

- ●既存生産管理の仕組みと問題点
- ●全体最適な視点でのバランス
- 戦略的生産管理業務の構築手順
- ●まとめ

#### 対象者

生産現場における生産管理等の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方

#### 持参品

筆記用具、電卓

定員

実施時間

#### 使用機器

ポストイット、A3白紙、電卓、パソコン、PC用OHP等

#### 担当講師(予定)

NPOテクノサポート 辻伸次氏

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# 原価管理から見た生産性向上

生産管理

#### 製品コストが分かれば削減できる

#### コース概要

原価管理のコスト(費用削減)と生産性(業務効率向上)の2軸でとらえ、企業収益力向上のポイントを習得する。

11原価管理とは

(原価の3要素、原価で工程を管理する、演習)

2標準原価と実際原価

(標準原価の設定方法、直接費・間接費、材料費と労務費と 経費、チャージレートの設定、間接費の配布基準、実際原 価と標準原価の差異分析、演習)

❸コストを下げるには

(材料費、労務費、経費、演習)

4コスト低減と生産性向上

(材料費、労務費、経費と生産性の関連、演習)

5総合演習

(演習を通じたコスト削減と生産性向上策のまとめ、演習)

#### 対象者

原価管理に携わっている方またはその候補者あるいはコストダウンを検討されている指導者または中核的な役割を担う方

定員	10名	受講料	9,500円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	間×2日間)

コース番号	日程
S0401	9/24(火)、9/25(水)
S0402	12/5(木)、12/6(金)

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

パソコン、プロジェクター、OHP、ポストイット(4色)、 A3コピー用紙

#### 担当講師(予定)

NPOテクノサポート 辻 伸次 氏

#### 受講者の声

原価やそれに付随する金額を見える化し、ムダを 無くす方法について学べました。

# 5Sによるムダ取り・改善の進め方

生産管理

#### 工場現場の改善の基礎5Sと見える化

#### コース概要

生産現場における現場改善の技能伝承をめざして、現場の問題把握・改善技法及び後輩育成のための指導技法を習得します。

#### ●概要

- ●5Sによる現場の改善 (5Sの考え方、モノの置き方の改善、ほか)
- ●ムダ取りの実践 (事例紹介、赤札作戦、VM法、段取り改善、ほか)
- ●やさしい作業改善とコストダウン・自職場の課題を抽出し、解決策を考える。
- ●改善心得37ヶ条
- ●総合演習

(ケーススタディ=生産現場の改善活動事例(5S、ムダ取り、生産性向上))

#### 対象者

製造現場や生産管理の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方

定員	10名	受講料	8,500円			
実施時間	9:10~16:00 (6時間×2日間)					

コース番号	日程
S0501	7/4(木)、7/5日(金)
S0502	8/29(木)、8/30(金)
S0503	9/19(木)、9/20(金)
S0504	12/10(火)、12/11(水)

#### 持参品

筆記用具、電卓

#### \_\_\_\_ 使用機器

ポストイット、A3白紙、電卓、パソコン、PC用OHP等

#### 担当講師(予定)

NPOテクノサポート 平岡 輝二 氏 竹田 哲司 氏

#### 受講者の声

今まで5Sに取り組む時に、どのようにしたらいいかが分からなかったが、今回のセミナーを受け、解決策のヒントになりました。

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# 安全確保のための現場改善手法

生産管理

#### ゼロ災害に必要な安全確保のための現場改善のポイントを習得するコース

#### コース概要

グローバル化の加速で技術・技能の向上と安全の確保が絶対条件です。現場工程に於ける本質の見える化と改善取組を[演習]を通し習得します。

- ●SEQCDの必要性:環境の変化と安全管理の課題
- ●ヒヤリハット、KY &TBM活動で不足: カバー出来ない領域を補てん
- ●「事故・トラブルデータベース」活用: 失敗から改善対策を学ぶ
- ●「4M4E分析」:ステップアップした見える化と本質的改善
- ●安全・改善活動の継続: 課題解決に向き合い、PDCAを回す
- ●フォローアップ&レビュー

#### 対象者

ものづくり製造現場に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方

定員	10名	受講料	9,500円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	時間×2日間)

コース番号	日程
S0601	7/30(火)、7/31(水)
S0602	9/19(木)、9/20(金)

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

パソコン、プロジェクター等

#### 担当講師(予定)

NPOテクノサポート 椎野 正俊 氏

#### 受講者の声

生産現場での安全分析の手法を理解することがで きた。

# 生産現場に活かす品質管理ツール

生産管理

#### QC7つ道具を中心にして

#### コース概要

生産現場における業務の効率化・最適化(改善)による生産性向上を目指して、製造現場で発生する問題について、QC7つ道具・品質管理手法を使用し、定量的・定性的な問題分析を行い、解決していくための手法を習得する。

- ■品質管理の概要
  - ●品質管理の重要性
- 2製造業における品質管理技法
  - ●QC7つ道具の使い方
  - ●演習、QC7つ道具体験
- 3品質管理演習
  - ●活用事例
  - ●問題・データ分析・発表、講評
- △総合演習(統計的な手法を用いた管理図作成、ほか)

#### 対象者

製造現場で品質管理や品質改善に携わっている方、指導的・中核的な役割を担う者、又はその候補者で、QC7つ道具や品質管理手法を研修したい方

定員	10名	受講料	9,500円
実施時間	9:10~	16:00 (6時	間×2日間)

コース番号	日程
S0701	7/11(木)、7/12(金)
S0702	8/22(木)、8/23(金)
S0703	11/19(火)、11/20(水)
S0704	2025年1/16(木)、1/17(金)

#### 持参品

筆記用具

#### 使用機器

パソコン、プロジェクター、OHP

#### 担当講師(予定)

NPOテクノサポート 大塚 光之 氏

#### 受講者の声

新たなQC7つ道具を学ぶことが出来たから。

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

# 生産性向上をめざす総合的設備管理技術

生産管理

#### 生産性を向上するための設備管理技術のポイントを習得するコース

#### コース概要

設備管理の進め方について理解・実践力向上をめざして、その中で生産保全の実現に不可欠な設備診断の位置づけ及び運用方法を習得します。

●設 備 管 理 概 要:設備管理の目的、設備の劣化と

修復・改良保全 ほか

●機械保全に関する用語:生産保全、保全方式、信頼性、

保全性、故障解析 ほか

●設備管理システム:設備管理システムの意義・概要、

サブシステムの構成と機能

●生 産 保 全 の 展 開:生産保全の内容、TBM(時間基準

保全)、CBM(状態監視保全)

●設備点検、診断:点検・診断システム運用フロー、

関連標準、保全資材管理 ほか ●設 備 診 断 技 術:技術体系、振動診断概論、設備

診断方法と適用事例 ほか

●レポート作成及び討論会、質疑応答

#### 対象者

製造現場の設備管理の業務に従事する技能・技術者であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方

定員	10名	受講料	8,500円	
実施時間	9:10~	16:00 (6時	間×2日間)	

コース番号	日程
S0801	9/12(木)、9/13(金)
S0802	12/5(木)、12/6(金)

#### 持参品

筆記用具、電卓

#### 使用機器

パソコン、プロジェクター等

#### 担当講師(予定)

NPOテクノサポート 野村 信彰 氏

#### 受講者の声

設備管理についての知識が無く、保全・改善等する 上での考え方やプロセスを知ることができた。

Q

# よくあるご質問

※セミナー受講お申し込みの際に、必ずご一読くださいますようお願いいたします。



#### Q 1 受講申し込みはどのようにしたらよいですか?

A.「能力開発セミナー受講申込書」(64ページ)に必要事項をご記入の上、FAX、メール、郵送又は持参にてお申し込みください。

#### Q2 申し込む場合の条件はありますか?

A. 各コースに関する基礎知識を有する方としております。ただし、コースによってはより詳細な受講条件を設定している場合があります。セミナーパンフレット・ホームページにてご確認ください。

#### Q3 受講申込書になぜ生年月日を記入する必要があるのですか?

A. 所定の要件を満たした方にセミナー修了証書を発行しており、そこに記載するためです。

#### Q4 コースの詳しい内容について聞けませんか?

A. 各コースの詳しい内容についてご質問がございましたら、お問い合わせ先までご連絡ください。

#### Q5 希望するコースが定員に達している場合はどのようにしたらよいですか?

A. 「キャンセル待ち」としてお申し込みを受け付けることが可能です。空席が生じた場合には、順次お電話にて ご連絡いたします。

#### Q6 申し込んだコースが中止・変更になることはありますか?

A. 受講申し込みが一定の人数に達していない場合や講師の都合等、やむを得ない事情により中止または日程変更させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。なお、中止コースの受講料を既にお支払い済の場合は、返金させていただきます(宿泊費、交通費等に係る費用はお客様負担となりますので、ご了承ください)。

#### ○7 申し込んだ後で、受講者を変更することはできますか?

A. 受講者の変更は、開講日前日までに「能力開発セミナー受講取消・受講者変更届」(65ページ)に必要事項を ご記入の上、FAX又はメールにてご連絡ください。

#### Q8 申し込んだコースをキャンセルしたいのですがどのようにしたらよいですか?

A. 受講の取消は、コース開講日から起算して<u>14日前まで</u>に「能力開発セミナー受講取消・受講者変更届」(65ページ)に必要事項をご記入の上、FAX又はメールにてご連絡ください。<u>それ以降の取消は、受講料の全額を申し受けることとなりますのでご注意ください。</u>

#### Q9 受講料の支払いはどのようにしたらよいですか?

A. 開講が決定(開講日の14日前までに決定)した後、「受講案内文」及び「請求書」をお送りいたします(キャンセル待ちの方には送付されません)。

受講料は、指定日までにお振込ください。なお、払込手数料はお客様負担となります(※受講料には消費税が含まれております)。

Q



#### Q10 申し込んだコースを欠席する場合はどのようにしたらよいですか?

A. お電話にてご連絡ください。使用するテキスト等を送付いたします。

#### Q11 受講する際の服装・持ち物はどのようにしたらよいですか?

A. 服装について特に決まりはございません。ただし、セミナーパンフレットやホームページ等の「持参品」欄に作業服等の指定がある場合は、ご確認の上ご持参願います。また、その他持ち物に関しましては「持参品」欄をご確認の上、当日までにご準備願います。

#### Q12 セミナー会場(教室)への案内はありますか?

A. 事前に送付する受講票に会場を記載しております。また、セミナー当日までに会場の変更がある場合がございます。セミナー当日は、本館1階の電光掲示板にて会場を確認の上、直接会場へお越しください。

#### Q13 駐車場はありますか?

A. ポリテクセンター千葉では、十分な駐車場を確保しております。受講案内と一緒に送付する施設案内図に従ってご利用ください。なお、駐車場での事故等については一切責任を負いませんので、ご了承ください。

#### Q14 昼食についてはどのようにしたらよいですか?

A. ポリテクセンター千葉では、あらかじめ昼食をご用意いただくか、本館1階ロビーで平日のみお弁当を販売しておりますのでご利用ください。その際は11時までに券売機にて食券をご購入ください(450円程度)。 なお、都合により弁当販売が中止になることがありますので、ご了承ください。

### Q15 宿泊施設はありますか?

A. ポリテクセンター千葉には宿泊施設がございません。ご宿泊の必要がある方は、お手数ですが、近隣の宿泊施設を各自でご予約ください。(JR稲毛駅、JR千葉駅周辺等)

### Q16 セミナー修了証書の交付条件はありますか?

A. 修了証書は、出席時間が12時間以上かつ訓練時間の80%以上を満たしており、受講者が修了に値すると認められる場合に交付いたします。なお、修了証書の再発行はできませんのでご了承ください。

### Q17 受講中セミナー会場で電話の取次や録音・撮影してもよいですか?

A. 受講中のお電話のお取次、写真・ビデオ等の撮影・録音等はお断りしておりますので、ご了承ください。

#### 【お問い合わせ先】 ◆ポリテクセンター千葉

訓練第二課(能力開発セミナーに関すること)

TEL: 043-422-4622 FAX: 043-304-2132

E-mail: chiba-poly02@jeed.go.jp

(コピーしてご使用ください)

令和 年 月 日

# 令和6年度 能力開発セミナー受講申込書

#### ※お申込みの前に必ずご一読ください。

□ お申込みは、本紙に必要事項をご記入の上、メールアドレス(chiba-poly02@jeed.go.jp) 又は FAX(043-304-2132) にお送りください。

□ メール又はFAXが届きましたらお電話またはメールにて申込み内容の確認をさせていただきます。お申込み後3日間(土日、祝日除く)を過ぎても 当センターから連絡がない場合は、お手数ですが、窓口(043-422-4622)まで必ずご連絡ください。

□ 受講を取消す場合は、速やかに別紙の「能力開発セミナー受講取消・受講者変更届」をFAXにてお送りください。<mark>開講コースの初日から起算して</mark> 14日前までに届出がない場合は、受講料の全額を申し受けることになりますのでご注意ください。

#### ポリテクセンター千葉所長 殿

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

※ 太枠内を		申し込みの方[ 	はご自身の郵便番号、ご住所、電話	舌番号等:	を下記にご記 <i>フ</i>			
	ふりがな 事業所名 (個人の方は氏名)				, 業種		製造業	
	所 在 地	<del>=</del>						
	(個人の方は住所)							
勤	等のメール	正层如果			ふりがな			
務		川隅即省			氏名			
先		TEL			FAX			
) b		E-mail						
		E-mailアドル	ンスあてに、当センタ <del>ー</del> で開催	= ナカス:	久秝わミナー	情報   イベント	メルマガ配信 (希望しない方は○)	
		等のメール	マガジンを配信させていただ ない方は、右記〔希望しない〕	きます(	不定期配信	)。メール配信	希望しない	
	企業規模 (該当に図)	□~29人	□30~99人 □100~299人	□ 30	0~499人 [	]500~999人	□ 1,000人以上	
	受講区分(該当に2)	□ 会社からの	指示による受講(※1)	□個	人での自己受講			
	※ 受講票、請求書等は、上記申込み担当者様あて(個人の方は申込者様あて)に送付いたします。							

なお、別途送付場所を指定される場合は、下記通信欄にご記入ください。

コース番号	コース名	開講	初日	ふりがな 受講者名	生年月日(西暦) 及 び 性 別	就業状況(※2) (該当に☑)	センタ <del>ー</del> 記入欄
		月	日		年 月 日 男 ・ 女	□ 正社員 □ 非正規雇用 □ その他(自営業等)	
		月	日		年 月 日 男 • 女	□ 正社員 □ 非正規雇用 □ その他(自営業等)	
		月	日		年 月 日 男 · 女	□ 正社員 □ 非正規雇用 □ その他(自営業等)	

通信欄	(受講案内送付先、訓練に関連する経験・技能等(※3)、連絡通信事項を記入してください。)
702 ID 1181	(文時本門を刊が、明朝に因を)な配表 (大郎な)、左相返旧事項と記べるでにです。/

参考までにお伺いします。今回のコース	スをどのようにしてお知り	りになりましたか。	(該当するものに☑)		
		. —			
□ ホームページ □ セミナーパンフレット	□ ダイレクトメール (チラシ	·) 🔲 メールマガジン	□ 他の団体からの紹介( 団体名:		)
□ 所属企業(上司・同僚)からの紹介	□ 知人からの紹介	□ ポスター	□ 新聞・その他広告媒体 □ その他	(	)

#### (連絡事項)

- 1. 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に保管し、個人の 権利利益を保護いたします。
  - ご記入いただいた個人情報については、能力開発セミナ―の受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力 開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
- 2. ※1 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査 へのご協力をお願いしております。
- 3. ※2 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
- 4. ※3 訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職場経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方については差し支え ない範囲で区分して通信欄にご記入ください。(例:切削加工の作業に約5年間従事)
  - (注)訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。

講 申 込

書

(コピーしてご使用ください)

令和 年 月 日

# 能力開発セミナー受講取消・受講者変更届

#### ※届出の前に必ずご一読ください。

- □ 受講の取消しは、本紙に必要事項をご記入の上、メールアドレス(chiba-poly02@jeed.go,jp)又はFAX(043-304-2132)にお送りください。
- □ 記入にあたっては、楷書で濃くご記入ください。
- □ メール又はFAXが届きましたらお電話にて取消し内容の確認をさせていただきます。FAX送信後3日間(土日、祝日除く)を過ぎても当センターから 連絡がない場合は、お手数ですが、窓口(043-422-4622)まで必ずご連絡ください。
- □ **開講コースの初日から起算して14日前**までに届出がない場合は、**受講料の全額**を申し受けることになりますのでご注意ください。
- □ 開講コースの初日から起算して14日前までの届出において、受講料を既にお振込みされている場合は、取消したコースの受講料を返金いたします。

#### ポリテクセンター千葉所長 殿

以下のとおり能力開発セミナーについて、受講取消・受講者変更したいので連絡します。

太枠内をご記入ください。

ふりがな							
事 業 所 名 (個人の方は氏名)							
	〒						
所 在 地 (個人の方は住所)							
(個人の方は住所)							
	(TEL:	_	_	) (FAX:	_	_	)
				, (1751)	1		′
+ 12 + 12 + 12 + 12 + 12 + 12 + 12 + 12	±n == ≠				T 2		
申込担当者名	部署課名:				氏名:		
					I		

#### ※備考欄の取消・受講者変更のどちらかに〇印を明記してください。

#### ※受講料振込状況も各コース毎に明記してください。

次文語科派込仏がOGコーク母に切むしてたさい。									
			変 更 前	変更	<b>更後</b>				
コース	コース名	開講初日	ふりがな	ふりがな	生年月日(西暦)	備考欄			
番号		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	受講者名	受講者名	及び性別	NIO S INV			
					年 月 日	取消•			
		月日			年 月 日 男・女	受講者変更			
	受講料振込状況	•	□ 未振込み	□ 振込済 振込日:	月日				
					年月日	取消•			
		月日			年 月 日 男・女	受講者変更			
	受講料振込状況	•	□ 未振込み	□ 振込済 振込日:	月日				
					年 月 日	取消•			
		月日			年 月 日 男・女	受講者変更			
	受講料振込状況	•	□ 未振込み	□ 振込済 振込日:	月 日				

诵信欄	(補足事項などがあればご記入ください。)
~ 1111111	(III) - X
1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
1	·
1	·
i	<b>'</b>

#### 〈連絡事項〉

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に保管し、個人の権利利益を保護いたします。

ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや 関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

# 生産性向上支援訓練のご案内(利用企業等募集中)

「生産性向上支援訓練」とは、企業の生産性向上に係る課題解決のための知識やスキルを習得するための職業訓練です。

新任層から管理者層まで、幅広い階層に対するカリキュラムモデル131コース(令和5年11月現在)の中から、最適なカリキュラムをご提案し生産性向上のための課題解決のお手伝いをいたします。 ものづくり分野を中心とした在職者訓練と併せて生産性向上支援訓練の活用もご検討ください。

#### 幅広い職務階層の方を対象に、様々な課題の解決や現場力の強化を支援するカリキュラム をご用意し、座学と演習を組み合わせて訓練を実施します。 具体的には、「生産管理」、「組織マネジメント」、「マーケティング」、「データ活用」 などがあります。 訓練内容 また、70歳までの就業機会の確保に向けた従業員教育「ミドルシニアコース」では、企 業の定年延長や継続雇用等における課題の解決に効果的なカリキュラムを用意しています。 令和4年度からは、現行のカリキュラムの中からDX(デジタルトランスフォーメーショ ン)に資する要素を含むコースを「DX対応コース」として選定し、中小企業等のDX人材育 成を支援しています。 オーダーコース: 貴社の会議室等を会場とし、コースや日時など貴社の都合に合わせて実 施することができます。 また、貴社の課題等に合わせた内容にカスタマイズして実施することが 可能です。 複数の部署が同じ課題に取り組むことで、訓練後の部署間コミュニケー ションのきっかけとしてご活用いただいた実績もあります。 オープンコース:ポリテクセンター千葉等を会場として開催するコースの中でご希望のコ ースを受講します。 様々な企業の皆様と同じ会場で受講するため、情報交換の場としてもご 実施方式 活用いただけます。 実施コースやスケジュールは下記のホームページからご確認ください。 事業取組団体方式:事業協同組合等、団体としてご活用いただく方式です。 オーダーコースは、集合型の訓練だけでなく、訓練の全部又は一部を同時双方向通信による 「オンライン訓練」として実施することができます。 オンライン <オンラインの実施方法(例)> 訓練 ○貴社会議室(講師訪問) ← オンライン → 支社、工場、自宅(テレワーク先) ○講師← オンライン → 貴社会議室 ←オンライン→ その他会場 訓練時間 4時間~30時間 受講料 1人あたり、2,200円~6,600円(税込。コースの訓練時間数により異なります。) 対象者 企業(事業主)から受講指示された方のみ。個人での受講はできません。 専門的な知見やノウハウを持つ民間機関等(委託先)が訓練を担当。 講師 オーダーコース:ご要望に合わせて設定できます(自社会議室や外部の施設等)。 オープンコース:指定された会場(千葉県内)

- ※上記内容は変更になる場合があります。最新情報はホームページ等でご確認ください。
- ※予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。

#### 問い合わせ先

生産性センター業務課 (生産性向上支援訓練に関すること)

TEL: 043-422-4631 F A X: 043-422-4768 メール: chiba-seisan@jeed.go.jp

生産性向上支援訓練に関する詳細は、ホームページでご紹介しています。 最新の情報を掲載していますので、ご確認ください。



### 令和6年度 生産性向上支援訓練コース一覧(1)(66/131コース)

お問合せ先:ポリテクセンター千葉 生産性向上人材育成支援センター(TEL:043-422-4631)

A 生産・業務プロセスの改善	生産管理品質保証・管理流通・物流	生産・開発計画  工程管理 管理手法 原価管理 製品出荷・在庫管理 購買・原材料在庫管理・払出  品質保証・管理手法	048 ものづくりの仕事のしくみと生産性向上 001 生産性分析と向上 002 生産現場の問題解決 003 生産性向上のための課題とラインバランシング 004 生産計画と工程管理 005 サービス業におけるIE活用 129 製造分野におけるDX推進 006 原価管理とコストダウン 007 在庫管理システムの導入 008 購買・仕入れのコスト削減 009 POSシステムの活用技術 010 品質管理基本 011 品質管理基本 011 品質管理実践 053 サービスマネジメントによる品質改善と向上 015 3 P L とS C M 016 物流のIT化 013 流通システム設計 014 物流システム設計 014 物流システム設計 012 卸売業・サービス業の販売戦略	DX DX DX DX DX	<ul><li>初任層</li><li>一</li><li>一</li><li>一</li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li><th><ul><li>サシ油</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li></ul></th><th><ul><li>名層</li></ul></th></li></ul>	<ul><li>サシ油</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li></ul>	<ul><li>名層</li></ul>
生産・業務プロセスの改	品質保証・管理	工程管理 管理手法 原価管理 製品出荷·在庫管理 購買·原材料在庫管理·払出 品質保証·管理手法	001 生産性分析と向上         002 生産現場の問題解決         003 生産性向上のための課題とラインパランシング         004 生産計画と工程管理         005 サービス業におけるI E活用         129 製造分野におけるDX推進         006 原価管理とコストダウン         007 在庫管理システムの導入         008 購買・仕入れのコスト削減         009 P O S システムの活用技術         010 品質管理基本         011 品質管理実践         053 サービスマネジメントによる品質改善と向上         015 3 P L とS C M         016 物流の I T 化         013 流通システム設計         014 物流システム設計	DX DX DX DX DX	•	•	•
生産・業務プロセスの改	品質保証・管理	工程管理 管理手法 原価管理 製品出荷·在庫管理 購買·原材料在庫管理·払出 品質保証·管理手法	002 生産現場の問題解決         003 生産性向上のための課題とラインパランシング         004 生産計画と工程管理         005 サービス業におけるI E活用         129 製造分野におけるDX推進         006 原価管理とコストダウン         007 在庫管理システムの導入         008 購買・仕入れのコスト削減         009 P O S システムの活用技術         010 品質管理基本         011 品質管理実践         053 サービスマネジメントによる品質改善と向上         015 3 P L と S C M         016 物流の I T 化         013 流通システム設計         014 物流システム設計	DX DX DX DX DX	•	•	•
生産・業務プロセスの改	品質保証・管理	管理手法 原価管理 製品出荷・在庫管理 期買・原材料在庫管理・払出 品質保証・管理手法	003 生産性向上のための課題とラインバランシング         004 生産計画と工程管理         005 サービス業におけるI E 活用         129 製造分野におけるDX推進         006 原価管理とコストダウン         007 在庫管理システムの導入         008 購買・仕入れのコスト削減         009 P O S システムの活用技術         010 品質管理基本         011 品質管理実践         053 サービスマネジメントによる品質改善と向上         015 3 P L と S C M         016 物流の I T 化         013 流通システム設計         014 物流システム設計	DX DX DX DX DX	•	•	•
生産・業務プロセスの改	品質保証・管理	管理手法 原価管理 製品出荷・在庫管理 期買・原材料在庫管理・払出 品質保証・管理手法	004 生産計画と工程管理         005 サービス業におけるI E活用         129 製造分野におけるDX推進         006 原価管理とコストダウン         007 在庫管理システムの導入         008 購買・仕入れのコスト削減         009 P O S システムの活用技術         010 品質管理基本         011 品質管理実践         053 サービスマネジメントによる品質改善と向上         015 3 P L と S C M         016 物流の I T 化         013 流通システム設計         014 物流システム設計	DX DX DX DX DX	•	•	•
生産・業務プロセスの改	品質保証・管理	原価管理 製品出荷・在庫管理 購買・原材料在庫管理・払出 品質保証・管理手法	005 サービス業におけるI E活用         129 製造分野におけるDX推進         006 原価管理とコストダウン         007 在庫管理システムの導入         008 購買・仕入れのコスト削減         009 P O S システムの活用技術         010 品質管理基本         011 品質管理実践         053 サービスマネジメントによる品質改善と向上         015 3 P L と S C M         016 物流の I T 化         013 流通システム設計         014 物流システム設計	DX DX DX DX DX	•	•	•
生産・業務プロセスの改	品質保証・管理	原価管理 製品出荷・在庫管理 購買・原材料在庫管理・払出 品質保証・管理手法	129 製造分野におけるDX推進       New 】         006 原価管理とコストダウン       007 在庫管理システムの導入         008 購買・仕入れのコスト削減       009 POSシステムの活用技術         010 品質管理基本       011 品質管理実践         053 サービスマネジメントによる品質改善と向上       015 3 P L とS C M         016 物流の I T 化       013 流通システム設計         014 物流システム設計       014 物流システム設計	DX DX DX DX DX	•	•	•
生産・業務プロセスの改		製品出荷・在庫管理 購買・原材料在庫管理・払出 品質保証・管理手法	006 原価管理とコストダウン         007 在庫管理システムの導入         008 購買・仕入れのコスト削減         009 POSシステムの活用技術         010 品質管理基本         011 品質管理実践         053 サービスマネジメントによる品質改善と向上         015 3 P L とS C M         016 物流の I T 化         013 流通システム設計         014 物流システム設計	DX DX DX DX DX	•	•	•
生産・業務プロセスの改		製品出荷・在庫管理 購買・原材料在庫管理・払出 品質保証・管理手法	007 在庫管理システムの導入         008 購買・仕入れのコスト削減         009 POSシステムの活用技術         010 品質管理基本         011 品質管理実践         053 サービスマネジメントによる品質改善と向上         015 3 P L と S C M         016 物流の I T 化         013 流通システム設計         014 物流システム設計	DX DX DX DX	•	•	
生産・業務プロセスの改		購買・原材料在庫管理・払出 品質保証・管理手法	008 購買・仕入れのコスト削減         009 POSシステムの活用技術         010 品質管理基本         011 品質管理実践         053 サービスマネジメントによる品質改善と向上         015 3 P L とS C M         016 物流の I T 化         013 流通システム設計         014 物流システム設計	DX DX DX DX	•	•	
生産・業務プロセスの改		品質保証・管理手法	009 POSシステムの活用技術         010 品質管理基本         011 品質管理実践         053 サービスマネジメントによる品質改善と向上         015 3 P L とS C M         016 物流の I T 化         013 流通システム設計         014 物流システム設計	DX DX	•	•	
生産・業務プロセスの改		品質保証・管理手法	010 品質管理基本         011 品質管理実践         053 サービスマネジメントによる品質改善と向上         015 3 P L と S C M         016 物流の I T 化         013 流通システム設計         014 物流システム設計	DX DX	•	•	
生産・業務プロセスの改			011 品質管理実践         053 サービスマネジメントによる品質改善と向上         015 3 P L と S C M         016 物流の I T 化         013 流通システム設計         014 物流システム設計	DX DX	•		
生産・業務プロセスの改			053 サービスマネジメントによる品質改善と向上         015 3 P L と S C M         016 物流の I T 化         013 流通システム設計         014 物流システム設計	DX DX			
生産・業務プロセスの改	流通・物流	流通・物流	015 3 P L とS C M       016 物流の I T 化       013 流通システム設計       014 物流システム設計	DX DX		•	
生産・業務プロセスの改	流通・物流	流通・物流	015 3 P L とS C M       016 物流の I T 化       013 流通システム設計       014 物流システム設計	DX DX			
生産・業務プロセスの改	流通・物流	流通・物流	016 物流の I T化 013 流通システム設計 014 物流システム設計	DX DX			$\neg$
生産・業務プロセスの改	流通・物流	流通・物流	013 流通システム設計 014 物流システム設計	DX			
生産・業務プロセスの改	流通・物流	流通・物流	014 物流システム設計	_		_ 1	-
産・業務プロセスの改						•	
産・業務プロセスの改			012 卸売業・サービス業の販売戦略	DX		•	
・ 業務プロセスの改				DX		•	
第プロセスの故			017 SCMの現状と将来展望	DX			•
第プロセスの故			018 クラウド活用入門	DX		•	1
プロセスの数			019 I o T活用によるビジネス展開	DX		•	
ココスの数			020 クラウドを活用したシステム導入	DX		•	
スの数			021 IoT導入に係る情報セキュリティ	DX		•	$\neg$
ス D 改		クラウド・IoT導入	054 クラウドを活用した情報共有能力の拡充	DX		•	
<b>か</b>			087 導入コストを抑えるクラウド会計・モバイルPOSレジ活用	DX		•	•
改			083 テレワークを活用した業務効率化	DX		•	<u> </u>
				DX	•	_	
妄					•	_	_
-	-		130 経理業務の効率化につながるDXの実践 New	DX		•	•
			056 ITツールを活用した業務改善	DX		•	
			089 データ活用で進める業務連携	DX		•	•
			090 失敗しない社内システム導入	DX		•	•
	バックオフィス	システム導入	091 企業内でIT活用を推進するために必要な技術理解	DX		•	•
			092 企業内でIT活用を推進するために必要なマネジメント	DX		•	•
			117 DX (デジタルトランスフォーメーション) の導入	DX		•	•
			118 ベンダーマネジメントカの向上	DX		•	
			093 I T新技術による業務改善	DX		•	•
			094 A I (人工知能) 活用	DX		•	•
			095 ビッグデータ活用	DX		•	•
			055 RPAを活用した業務効率化・コスト削減	DX		•	<u> </u>
		新技術活用			_		-
				DX	•	•	
			119 DX (デジタルトランスフォーメーション) の推進	DX			•
			120 データサイエンス入門 ★	DX		•	
			131 GX (グリーントランスフォーメーション) の推進 New			•	•
		財務管理	037 企業価値を上げるための財務管理		•		
			022 IoTを活用したビジネスモデル	DX		T	•
		経営戦略	084 ダイバーシティ・マネジメントの推進				•
			121 ビジネスとSDGs(持続可能な開発目標)の融合	DX		•	•
			038 事故をなくす安全衛生活動			•	
			023 個人情報保護と情報管理				•
			064 高年齢労働者のための安心・安全な職場環境の構築				•
		リスクマネジメント	039 リスクマネジメントによる損失防止対策				•
		3//2 (1/2)/21	059 災害時のリスク管理と事業継続計画				-
В				DV.			•
			040 e ビジネスにおけるリーガルリスク	DX			•
<b>黄</b>	AP445-1-5-1-1-1		057 ネット炎上時のトラブル対応	DX			•
<b>新</b>	組織マネジメント		024 ナレッジマネジメント				•
ሳ -		ナレッジマネジメント	025 知的財産権トラブルへの対応(1)				•
果			026 知的財産権トラブルへの対応(2)			[	•
題			058 現場社員のための組織行動力向上		•		
			041 業務効率向上のための時間管理			•	
			062 顧客満足度向上のための組織マネジメント			•	$\neg$
			060 企画力向上のための論理的思考法			•	-
		組織力強化	042 成果を上げる業務改善			•	-
			043 組織力強化のための管理			-	•
			061 職場のリーダーに求められる統率力の向上 051 管理者のための問題解決力向上				•

#### 令和6年度 生産性向上支援訓練コース一覧(2)(65/131コース)

お問合せ先:ポリテクセンター千葉 生産性向上人材育成支援センター(TEL:043-422-4631)

日日   分野   小分類				推奨	対象者	
超順マネシメント   組織フネシメントにおりるリスク深電   65 基礎無限者のやサリア組 上代電客の回転   65 基礎無限者のやサリア組 上代電客の回転   65 登 建機関系の   65 受 を関係   65 を は		DX・ ミドル	初任層	中堅層	管理 者層	中高 年齢層
日本					•	
日本の					•	
日本					•	
日本					•	
122 テレワーク薬剤に大いな分別物理					•	
126 DX. 人材育成の地か方				•	•	
127		DX		•	•	₩
128 ファシリアーションを送用した合意所成の効率化		DX		•	•	-
066 中華・ペララン産業員のためのキャリア形成   067 チーム力の強化と中型・ペララン産業員の役割   068 機器用部力の向上と中型・ペララン産業員の役割   068 機器用部力の向上と中型・ペララン産業員の企割   069 中華・ペララン産業員による組織の活性心があの相談技法   070 S NS を選用した組織				•	-	
日本				•	•	<u> </u>
(税割の変化への対応 (税割の変化への対応 (税割の変化への対応 (税割の変化への対応 (税割の変化への対応 (税割の変化への対応 (税割の変化への対応 (税割		ミドル			-	•
(登制の変化への対応) (空制の変化への対応) (空制の変化への対応) (空間の変化への対応) (空間の変化への対応) (で17 17 17 17 17 17 17 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18		ミドル			-	•
(登越の変化への対応		ミドル			-	•
1		ミドル	_		-	•
1		ミドル			-	•
2 ドルシニアコース (生涯キャリア形成)		ミドル				•
(生産キャリア形成)    1074 クラウトを活用したノウハウの服務		ミドル				•
275 職業能力の接受とノウハウの暗承		ミドル	,			•
技能・ノウハウ総承   17名		ミドル				•
技能・ノウハウ総承		ミドル				•
技能・ノウハウ総承		ミドル				•
1		ミドル	,			•
1080 作業手順の作成によるノウハワの健康		ミドル				•
1 日本の		ミドル	,			•
1		ミドル				•
日本学・   日本学・		ミドル	,			•
図書		ミドル				•
2			•			
			•			
日本学・販売   1027 マーケティング表向の営業活動の分析と改善   1028 統計データ解析とコンセプトメイキング   123 オンライン営業技術   123 オンライン営業技術   1029 顧客分析手法   1029 顧客分析手法   1030 実務に基づくマーケティング入門   1031 マーケティング、関略機関論   1032 マーケット情報とマーケティングト門   1031 マーケア・イングト門   1031 マーケア・イングト門   1032 マーケット情報とマーケティングト門   1033 マーケット情報とマーケティングト画   1046 インターネットマーケティングト画   1058 新サービス・商品開発   1058 新サービス・商品開発   1058 新サービス・商品開発   1058 新サービス・商品開発の基本プロセス   1068 ガーレススをつかむインターネットビジネス   1068 カーレスを活用した実務改善   1068 表計算ソフトを活用した実務改善   1068 表計算ソフトを活用した実務改善   1078 表計算ソフトを活用したデータの可視化   1078 表計算ソフトを活用したデータ分析   1078 表計算ソフトを活用したデータの自動化   1079 データベースを活用したデータ処理 (原用編)   1079 データベースを活用したデータ処理 (原用編)   1079 データベースを活用したデータ処理 (原用編)   1107 データベースを活用した高度なデータ処理 (原用編)   1107 データベースを活用したデータ処理 (原用編)   1107 データベースを活用したデータ処理 (原用編)   1107 データベースを活用したデータル理 (原用編)   1107 データイースを活用したデータル理 (原用編)   1107 データイースを活用したデータル理 (原用編)   1107 データイースを活用したデータル理 (原用編)   1107 データイースを活用したデータル理 (原用編)   1107 データイースを活用したまする   1107 データースを活用したまする   1				•		
C		DX		•		
		DX		•		
<ul> <li>売上げます。</li> <li>取る情報</li> <li>045 顧客満足向上のためのC S 調査とデータ分析</li> <li>030 実務に基づくマーケティング入門 031 マーケティング 戦略概論</li> <li>032 マーケット情報とマーケティング計画 (調査編) 033 マーケット情報とマーケティング計画 (販売編) 046 インターネットマーケティングの活用 046 インターネットマークディングの活用 035 新サービス・商品開発 035 新サービス・商品開発の基本プロセス 036 プロモーションとチャネル戦略 047 チャンスをつかむインターネットビジネス 098 ワイヤレス環境に必要となる無線LANとセキュリティ 099 社内ネットワークに役立つ管理手法 100 表計算ソフトを活用した残務改善 101 業務に役立つ表計算ソフトを活用した効果的なデータの可視化 103 効率よく分析するためのデータを計 104 ビボットテーブルを活用したが果的なデータの可視化 103 効率よく分析するためのデータ集計 104 ビボットテーブルを活用したデータ分析 105 品質管理に役立つグラフ活用 106 表計算ソフトを活用したデータ外埋 (基本編) 第テータベースと活用したデータ処理 (基本編) 109 データベースを活用したデータ処理 (基本編) 109 データベースを活用したデータ処理 (基本編) 109 データベースを活用した声の処理 (広月編) 110 データベースを活用した高度なデータ処理</li> </ul>	*	DX	•	•		
大きな		DX		•		
横流   1031 マーケティング戦略概論   1032 マーケット情報とマーケティング計画 (調査編)   1033 マーケット情報とマーケティング計画 (調査編)   1034 マーケット情報とマーケティングの活用   105 素計算ソフト活用   106 素計算ソフト活用   107 素がアーブルグランド語用   108 データベースとご用したデータ処理 (基本編)   109 データベースを活用した高度なデータ処理 (基本編)   100 データベースを活用した高度なデータ処理 (基本編)   111 業務効率を向上させるワープロソフト活用		DX		•		
1			•			
加				•		
Parity			•			
企画・価格         サービス・商品開発         034 製品・市場戦略 035 新サービス・商品開発の基本プロセス           プロモーション         販売促進         036 プロモーションとチャネル戦略 047 チャンスをつかむインターネットビジネス           ネットワーク         ネットワーク活用         098 ワイヤレス環境に必要となる無線LANとセキュリティ 099 社内ネットワークに役立つ管理手法 100 表計算ソフトを活用した業務改善 101 業務に役立つ表計算ソフトの関数活用 102 表計算ソフトを活用した効果的なデータの可視化 103 効率よく分析するためのデータ集計 104 ピボットテーブルを活用したデータ分析 105 品質管理に役立つグラフ活用 106 表計算ソフトを活用した統計データ解析 107 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化 108 データベースを活用したデータ処理(基本編) 第一タベースを活用したデータ処理(原用編) 109 データベースを活用した高度なデータ処理 101 データベースを活用した高度なデータ処理           数         プーグロソフト活用         111 業務効率を向上させるワープロソフト活用			•			
企画・価格     サービス・商品開発       プロモーション     販売促進     035 新サービス・商品開発の基本プロセス       フロモーション     ネットワーク       クットワーク     ネットワーク     クットでフーク活用       クリンス 大き (日本) では、 これでは、 これ		DX		•		
1				•		
Total				•		
1		DX		•		
ネットワーク   ネットワーク活用   1099 社内ネットワークに役立つ管理手法   100 表計算ソフトを活用した業務改善   101 業務に役立つ表計算ソフトの関数活用   102 表計算ソフトを活用した効果的なデータの可視化   103 効率よく分析するためのデータ集計   104 ピボットテーブルを活用したデータ分析   105 品質管理に役立つグラフ活用   106 表計算ソフトを活用した統計データ解析   107 表計算ソフトを活用した統計データ解析   107 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化   108 データベースを活用したデータ処理 (基本編)   109 データベースを活用したデータ処理 (応用編)   110 データベースを活用したデータ処理 (応用編)   110 データベースを活用した高度なデータ処理   111 業務効率を向上させるワープロソフト活用		DX		•		
1	*	DX				
T	*	DX				
Table   Ta	*					
T   T   表計算ソフト活用   103 効率よく分析するためのデータ集計   104 ピポットテーブルを活用したデータ分析   105 品質管理に役立つグラフ活用   106 表計算ソフトを活用した統計データ解析   107 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化   108 データベースを活用したデータ処理(基本編)   109 データベースを活用したデータ処理(応用編)   110 データベースを活用したデータ処理   110 データベースを活用したデータ処理   111 業務効率を向上させるワープロソフト活用	*					
T	*					
104 ビボットテーブルを活用したデータ分析	*	DX				
F-9活用	*	DX	ITを	活用し	た業務	改善に
106 表計算ソフトを活用した統計データ解析	*	DX		取り	組む方	
T     107 表計算ソフトのマクロによる定型業務の目動化       T     108 データベースを活用したデータ処理 (基本編)       38     109 データベースを活用したデータ処理 (応用編)       10 データベースを活用した高度なデータ処理       5日     ワープロソフト活用       111 業務効率を向上させるワープロソフト活用	*	DX				
業	*					
務 改 当     109 データベースを活用したデータ処理 (応用編)       100 データベースを活用した高度なデータ処理       110 データベースを活用した高度なデータ処理       111 業務効率を向上させるワープロソフト活用	*	DX				
改善     110 データベースを活用した高度なデータ処理       第     ワープロソフト活用       111 業務効率を向上させるワープロソフト活用	*	DX				
# ワープロソフト活用 <b>111 業務効率を向上させるワープロソフト活用</b>	*	DX				
プレゼンテーションソフト活用 <b>112 相手に伝わるプレゼン資料作成</b>	*					
	*					
113 集客につなげるホームページ作成	*		ITを	活用し	た情報	発信に
情報発信	*	DX			組む方	
124 オンラインプレゼンテーション技術	*	DX				
115 脅威情報とセキュリティ対策		DX				
<b>倫理・</b> セキュリティ対策 116 情報漏えいの原因と対応・対策	*	DX			セキュ gり組む	
セキュリティ 125 テレワークに対応したセキュリティ対策		DX		3MICH	ヘン相位	,,,

# 施設設備貸出サービスのご案内

従業員の職業訓練や人材育成を目的とした研修の会場を必要とされる事業主団体様・事業主様 等へ、ポリテクセンター千葉における<u>事業の空き状況に応じ</u>、施設の教室・実習場・機械設備等 を貸出し致します。

#### 【貸出し可能な主な施設】

- ●会議室:イベントホール2階E21 (定員24名)、イベントホール2階E22 (定員32名)、イベントホール2階 E23 (定員20名)、イベントホール2階E24 (定員162名)、 イベントホール2階E27 (定員 16名)
- ●実習場:イベントホールE15アリーナ(多目的実習場 ※空調設備あり)
- ●機械設備:1号棟機械実習場(旋盤・フライス盤) ←※技能検定の1か月前からは貸出しできません。 3号棟溶接実習場(各種溶接機) ←※各種溶接機の利用については、別途指導員派遣料が必要です。







#### 【使用時間について】

- ・施設の使用時間は、原則として 午前9時から午後5時まで (準備及び片付け時間も含みます) ※使用後は持参の清掃用具で片付け・清掃及び原状回復をお願い致します。
- ・1時間単位でのご使用が可能です。

#### 【使用料金等について】

- ・使用料金・警備料金は毎年見直されます。最新の料金につきましてはお問合せください。
- ・ご利用については、平日、土日祝日ともに別途警備料金をご負担いただきます。
  - ※令和6年度警備料金:350円(税込)/時間をお願い致します。(令和6年度から警備料金の取扱い方法が変更になりました。)
- ・マイクセット・プロジェクターは、無料でお貸出し致します。(事前に申請が必要です)

### <参考:令和5年度使用料金(税込)>

※下記料金は令和5年12月現在のものです。 ※最新の料金はお問合せください。

教室・実習場所	使用料金	(円) /18	制当たり	面積	通常	区分	→ +-=n/±/*
	4・5・10月	6~9月	11~3月	$(m^2)$	定員	<b>△</b> 刀	主な設備等
イベントホールE15アリーナ	400	400	400	1,161	_	実習用	冷暖房設備あり
イベントホール2階E21	50	350	350	52	24	座学用	机(12)、椅子(24)、ホワイトボード
イベントホール2階E22	50	350	350	75	32	座学用	机(16)、椅子(32)、ホワイトボード
イベントホール2階E23	50	350	350	37	20	座学用	机(10)、椅子(20)、ホワイトボード
イベントホール2階E24	100	1,650	1,800	270	162	座学用	机(54)、椅子(162)、ホワイトボード
イベントホール2階E27	50	300	300	40	16	座学用	机(8)、椅子(16)、ホワイトボード

#### 【ご使用手続き】

- 事前にお電話にて空き状況をお問合せください。 (問い合わせ先:ポリテクセンター千葉 訓練第二課 TEL:043-422-4622)
- ② 施設使用日・目的を確認した後、随時仮予約ができます。 ただし、正式に申込みが可能なのは、使用日の2か月前からとなります。
- ③ 仮予約後、所定の「施設設備使用申請書」をご提出いただきます。
- ④ 申請書の審査後、承認の場合は、「施設設備使用承諾書」及び「請求書」を発行します。
- ⑤ 指定の支払い期日迄に使用料を当センター指定口座にお振込みください。

#### 【注意点】

- ① 仮予約期間中は、日程変更の相談をする場合があります事をご了承くださいますようお願い致します。 (当センターで行う事業の日程変更が生じた時等、施設の運営上やむを得ない場合等)
- ② 物品の搬入及び搬出は、原則として使用者自身の責任において使用日当日にお願い致します。 宅急便等の受け取りも致しかねます。
- ③ 承認された使用目的以外での利用はできません。
- ④ 施設の使用に当たっては、火気や作業安全面に十分注意を払ってください。
- ⑤ 施設設備等を破損、または、消失した場合は、その損害を賠償いただきます。
- ⑥ で使用中の一切の事故については責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ⑦ 許可なく当センターの資材等を移動するのはご遠慮ください。 移動の必要がある場合には、事前に下見を行い、申請書の備考にご記入願います。 移動前に写真を撮影して頂き、元の状態に戻していただきます。
- ⑧ 勧誘・営業活動等のための利用はできません。その他、ご不明な点はお問合せください。

# 指導員派遣のご案内

社員教育や研修等の内容に応じ、訓練指導のノウハウを持った専門の職業訓練指導員を講師として派 遣・紹介しています。

訓練内容についても幅広い分野に対応することができ、施設内での実施だけでなく事業所へ出向いて の実施も可能です。

#### 【利用に当たっての日程・時間・料金・手続き等】

詳細については、下記の部署までお問い合わせください。

#### 【注意点】

- ① 承認された利用目的以外での利用はできません。
- ② 指導員派遣の費用については、当機構指導員1人1時間当たり5,000円です。
- ③ 事業所へ出向いて実施する場合は交通費等の実費が別途かかります。
- ④ その他、ご不明な点はお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 ◆ポリテクセンター千葉

訓練第二課

TEL: 043-422-4622 FAX: 043-304-2132

# 【各種ご案内】

能力開発セミナーを実施している関東ブロックの施設一覧



🕕 ポリテクセンター群馬(群馬職業能力開発促進セン会	ター)	ポリテク群馬	♀検索。
〒370-1213 群馬県高崎市山名町 918	TEL.027-347-39	05 FAX.027-347	7-6668
🗿 ポリテクセンター栃木(栃木職業能力開発促進セン:	9 <b>—</b> )	ポリテク栃木	○検索 🕟
〒320-0072 栃木県宇都宮市若草 1-4-23	TEL.028-621-05	81 FAX.028-622	2-9498
③ ポリテクセンター茨城(茨城職業能力開発促進センタ	<b>9</b> —)	ポリテク茨城	○ 検索 、
〒303-0033 茨城県常総市水海道高野町 591	TEL.0297-22-88	19 FAX.0297-22	2-8822
4 ポリテクセンター埼玉(埼玉職業能力開発促進センタ	9 <b>—</b> )	ポリテク埼玉	9検索
〒336-0931 埼玉県さいたま市緑区原山 2-18-8	TEL.048-882-40	03 FAX.048-882	2-4070
⑤ ポリテクセンター山梨(山梨職業能力開発促進セン:	9 <b>—</b> )	ポリテク山梨	○検索 、
〒400-0854 山梨県甲府市中小河原町 403-1	TEL.055-242-30	66 FAX.055-242	2-3068
⑥ ポリテクセンター関東(関東職業能力開発促進セン会)	9 <b>—</b> )	ポリテク関東	○ 検索
〒241-0824 神奈川県横浜市旭区南希望が丘 78	TEL.045-391-28		-9699
☑ 高度ポリテクセンター(千葉職業能力開発促進センター	-高度訓練センター)	高度ポリテク	○ 検索
〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-2	TEL.043-296-25	82 FAX.043-296	5-2585°
8 ポリテクセンター千葉(千葉職業能力開発促進センタ	<b>9</b> —)	ポリテク千葉	○ 検索 、
〒263-0004 千葉県千葉市稲毛区六方町 274	TEL.043-422-46	22 FAX.043-304	l-2132
③ ポリテクセンター君津(千葉職業能力開発促進センタ	7ー君津訓練センター)	ポリテク君津	9検索。
〒299-1142 千葉県君津市坂田 428	TEL.0439-57-63		7-6386°
		BB 10.1 1 - "	
🚹 関東職業能力開発大学校(関東ポリテクカレッジ)		関東ポリテクカレッジ	△検索。

〒323-0813 栃木県小山市横倉 612-1

〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町 2-25

🛂 港湾職業能力開発短期大学校横浜校(港湾カレッジ)

〒231-0811 神奈川県横浜市中区本牧ふ頭1

〒286-0045 千葉県成田市並木町 221-20

○検索 √

TEL.0285-31-1733 FAX.0285-27-0240

TEL.043-242-4193 FAX.043-248-5072

TEL.0476-22-4351 FAX.0476-22-4347

港湾カレッジ

# 【各種ご案内】

# 能力開発セミナー詳細情報の検索方法

能力開発セミナーのコースの詳細情報は、各施設のホームページ にて確認できます。

ここでは、全国から収集した在職者向けの情報から気になるコースの内容や実施時期、会場をまとめて検索することができます。

当機構で実施している能力開発コースを"コース名"、"能力開発分野""都道府県"で検索でき、必要な能力開発コースの"コース概要""日程""受講料""実施している機関の概要"などの情報を調べることができます。

※各コースの詳細、お申込については実施機関にお問い合わせください。

https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp/noukai/wp5/wp5\_1.php

能力開発コース情報

検索



	TUTTOU.	の検案方法があ	A 1717 A 1717	(12)	C SHIP INCO.	NEC HENC	、建築、システム	AIM PCC	
方法その1	14111	HONTH TO MAN OF	24.77			□北海道			
and the second second	到選択 (祖	数選択できます。	)			東北			
						□青森	口岩手		
						□秋田	口宮城		
						口山形	口福島		
口力	ж	中国	□近畿	二北陸		□関東			
口佐	質 口福	口馬根 口馬取	□滋買	□石川	□新潟	日野馬	□栃木		
口長	崎 口大	一 口広島 口同山	口京都	口福井	口塞山	□埼玉	□茨城		
口無	本 口宫		□兵庫	一中部		□東京	口千葉		
旧機	児島		一大阪	□長野	口巾黃	□神奈川			
□沖	縄	□愛媛 □香川		□岐阜	二种问				
		口高知 口德島	□和歌山	口三重	愛知				

#### 【利用上の注意】

公開されている情報は、各能力開発・教育機関から登録された内容に基づき掲載 しています。

本データベースは、随時データの更新を行っておりますが、必ずしも利用時点で 最新情報ではない場合があります。

本データベース情報を営利、営業等を目的に無断で使用することを禁止します。 高齢・障害・求職者雇用支援機構は、この検索サービスに起因する一切の損害・ 不利益等について責任を負いません。利用者の責任においてご利用ください。

# さらなる スキルアッ 目指すなら



# 高度ポリテクセンタ

年間、約700コースの豊富なカリキュラムをご用意しております。

経験豊富な講師陣による実践的な研修内容です。

社員教育の一環としてご利用ください!

18の技術分野

詳しくは、公式サイトまたは 当センターのコースガイドをご覧ください

機械加工 塑性加工·金型 射出成形·金型 接合加工 測定·検査·計測 材料·表面 機械保全

機械設計 自動化 環境·安全 現場運営·改善

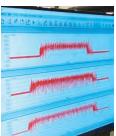
電気設備 自動制御 電子回路 パワーエレクトロニクス 画像·信号処理 組込み・ICT 通信システム

# 人気コースの一例

- ●金属材料の腐食対策
- ●プレス順送金型設計の要点
- ●高能率·高精度穴加工技術
- ●AI·画像処理技術<集中育成コース>
- ●ロボットシステム設計技術

実習例





切削条件を変えながら、加工中の工具への負荷を測定し、 摩耗を観察することで加工の見える化を行います。

高度ポリテクセンター事業課へ、お気軽にお問い合わせください 公式サイト

**〒261-0014** 

千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2

TEL: 043-296-2582

E-Mail:kodo-poly02@jeed.go.jp







# 【各種ご案内】

# 能力開発セミナーを実施している千葉県内の施設のご案内

ポリテクセンター千葉以外に、千葉県内で(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構の能力開発セミナーを実施している施設をご案内いたします。詳しい内容については、各施設のホームページなどをご覧ください。

#### ◆ポリテクセンター君津(千葉職業能力開発促進センター君津訓練センター)

URL https://www3.jeed.go.jp/kimitsu/poly/

〒299-1142 千葉県君津市坂田428

(お問い合わせ先) 訓練課 TEL 0439-57-6313

◆ポリテクカレッジ千葉(関東職業能力開発大学校附属千葉職業能力開発短期大学校)

URL https://www3.jeed.go.jp/chiba/college/

【千葉キャンパス】

〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町2-25

(お問い合わせ先) 学務援助課 TEL 043-242-4192

【成田キャンパス】

〒286-0045 千葉県成田市並木町221-20

(お問い合わせ先) 学務援助課 TEL 0476-22-4351

◆高度ポリテクセンター(千葉職業能力開発促進センター高度訓練センター)

URL https://www.apc.jeed.go.jp/

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2

(お問い合わせ先) 事業課 TEL 043-296-2582

# 「ちば企業人スキルアップセミナー」について

(千葉県が実施する在職者向け職業訓練)

ちばテク(千葉県立テクノスクール※)では、職業に必要な技能や知識を習得しようとする方を対象 に、能力向上などを短期間で目指す「ちば企業人スキルアップセミナー」を開催しています。

訓練内容、申込方法(インターネットでの申込みも可)や費用については、次のホームページでご確認の上、実施校までお問い合わせください。

URL https://www.pref.chiba.lg.jp/sanjin/kunren/skillup/

#### ●実施校は次のとおりです。

実施校名	電話番号
ちばテク市原校 (市原テクノスクール)	0436-22-0403
ちばテク船橋校 (船橋テクノスクール)	047-433-2790
ちばテク我孫子校(我孫子テクノスクール)	04-7184-6411
ちばテク旭校 (旭テクノスクール)	0479-62-2508
ちばテク東金校 (東金テクノスクール)	0475-52-3148

※令和6年4月1日から校名が「千葉県立高等技術専門校」から「千葉県立テクノスクール」に変わります。

千葉県商工労働部産業人材課職業能力開発班

TEL: 043-223-2754

# 【各種ご案内】

# 各種助成金制度について

### 人材開発支援助成金

人材開発支援助成金は、労働者の職業生活設計の全期間を通じて段階的かつ体系的な職業能力開発を効果的に促進するため、事業主等が雇用する労働者に対して職務に関連した専門的な知識及び技能の習得をさせるための職業訓練等を計画に沿って実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。

※詳しい申請要件・方法、必要な申請書類等は、厚生労働省ホームページをご覧いただくか、お近くの都道府県労働局へお問い合わせください。

【問合せ】 千葉労働局 職業安定部 職業対策課分室 (TEL: 043-441-5678)

人材開発支援助成金



### 千葉市中小企業人材育成研修費補助金(令和5年度)

千葉市では、市内の中小企業の方が当センターで実施するセミナーを受講された場合に、受講料の1/2の金額を補助する制度があります。

※令和6年度より制度変更(拡充)予定です。



※加曽利貝塚PR大使かそり一ぬ

- ◆千葉市内に事業所がある中小企業者が対象です。
- ◆回数に制限はありませんが、企業1社にあたり上限は5万円まで。
- ◆令和6年度の制度内容や申請方法、申請様式等の詳細は、千葉市ホームページで順次ご案内します。
- ※詳しい申請要件・方法、必要な申請書類等は、千葉市ホームページをご覧いただくか、千葉市 へお問い合わせください。

千葉市 研修費補助金





【問合せ】千葉市 経済農政局 経済部 雇用推進課(TEL:043-245-5278)

ポリテクセンター千葉 再就職のための公共職業訓練

人材が ここに います

中途採用のご予定がありましたら ポリテクセンター千葉の訓練受講者をぜひご検討ください! ポリテクセンター千葉では、求職中の方を対象に、 基礎的な技能を身につける半年間の職業訓練を実施しています。



年間約600人以上受講

幅広い 経験、年齢 未経験職種へ 転職を目指し受講中

# 「人材六方」で気になる人材に指名求人

修了者の半数が 当センターに 頂く求人で 就職しています

訓練受講者の自己PRを冊子にした人材情報誌「人材六方」をポリテクセンター千葉ホームページに掲載しています。

1 「人材六方」で貴社のニーズにあった 人材をご検討ください。

気になる訓練受講者がいましたら

- ●「FAX送信票」と
- 2 「求人申込票」(ハローワークの求人票写しでも可) を、ポリテクセンター千葉・就職相談 室にファックスしてください。

FAX 043-422-4821

- 貴社からの指名求人があった旨を受講 者に連絡します。
- 応募の意思がある場合は、就職相談室からご担当者様にご連絡します。
- 本 応募者は、紹介状と応募書類を貴社の で担当者様宛にご提出します。
- 5 応募書類が届いたら、 応募者に直接連絡してください。

※ポリテクセンター千葉「就職相談室」で訓練受講者に広く 公開するための求人票も、随時受け付けています。



ポリテクセンター千葉 事業主の方へ

検索



#### ポリテクセンター千葉 再就職のための公共職業訓練

#### 溶接技術科



3種類の溶接と接合技術を学ぶ

#### CAD・NC オペレーション科



2次元・3次元CAD、機械加工を 通してものづくりの流れを学ぶ

# 電気設備メンテナンス科



電気設備の工事、保守管理自動制御回路を学ぶ

### 生産設備科





制御盤配線、プログラム、保守 を企業実習を通して学ぶ

# 生産システム・ネットワーク技術科



Java言語によるシステム開発と コンピュータネットワークを学ぶ

#### IoTシステム技術科



DXを推進するための デジタルスキルを学ぶ

#### ビル設備サービス科



ビル管理に必要な電気 空調設備、給排水設備を学ぶ

### 建築CAD・ サービス科



木造住宅の構造、法規、図面作成、内装施工を学ぶ

# 企業実習受入れのお願い

ポリテクセンター千葉では、受講者の企業実習を受け入れて頂ける企業様を探しています。 17日間企業の現場で受け入れて頂き、現場力の付与、不足要素の習得を目指します。

企業等	実習付き訓練	実習受入れ期間 (17日間)	実習例
	令和5年度10月生	令和6年3月1日~3月26日	●制御盤配線
生産設備科 概ね55歳未満	令和6年度 4月生	令和6年9月3日~9月27日	●PLC プログラミング
「焼ね99 扇木酒	令和6年度10月生	令和7年2月27日~3月24日	●電気工事等

#### 企業実習のメリット

- ●採用予定がある企業様にとっては人材発掘の チャンスとしてご活用いただけます。
- ●雇用義務はありませんが、採用につながる可能性 もあります。
- ●面接だけではわからない技術力、人となりを 実習中に見極めることができます。

#### 企業実習について

- ●受入企業様には訓練委託費 (6万円(税抜)/人)をお支払します。
- ●賃金や交通費のご負担はありません。
- ●実習中は当センターの労災保険が適用されます。 また、不慮の事故に備えて損害賠償責任保険に 加入しています。

### 【お問い合わせ】

ポリテクセンター千葉 訓練第一課 TEL 043-422-4810

内

令

和

# Access 交通アクセス



# 交通機関



#### 自動車

国道16号線長沼十字路から四街道方面1.5kmを右折



#### バス

- ●JR稲毛駅 JR総武線「稲毛駅」東口2番乗り場から 京成バス(山王町行)乗車約30分 「ヴィルフォーレ稲毛」下車 徒歩約10分
- ●JR西千葉駅 千葉内陸バス (山王町行またはみつわ台車庫行) 乗車約25分「愛生町」下車 徒歩約7分
- ●JR四街道駅 千葉内陸バス (草野車庫行) 乗車約15分 「ポリテクセンター千葉入口」下車 徒歩約7分 または 千葉内陸バス (ポリテクセンター千葉行) 乗車約16分

※上記の路線バスは、いずれも道路渋滞が予想されます。 受講開始時間をご確認いただき、余裕を持ってお越し下さい。



#### 千葉都市モノレール

「スポーツセンター駅」から京成バス(山王町行)乗車 「ヴィルフォーレ稲毛」下車 徒歩約10分



#### タクシー

- ●JR稲毛駅、JR西千葉駅から約15分
- ●JR四街道駅・千葉都市モノレール 「スポーツセンター駅」から約10分

#### お問い合わせ先

### ポリテクセンター千葉 (千葉職業能力開発促進センター)

D訓練第二課 TEL 043-422-4622/FAX 043-304-2132 ●生産性センター業務課 TEL 043-422-4631/FAX 043-422-4768

